

## 学生の確保の見通し等を記載した書類（資料目次）

- 【資料1】リクルート進学総研（2021）「マーケットレポート Vol. 82(2021年3月号)」  
・・ p. 2
- 【資料2】「既設学部等の過去5年間（2016度～2020年度）の志願者数等の推移」  
・・ p. 3
- 【資料3】「東北学院大学新学部設置に関するアンケート—情報学部— 高校生調査結果  
報告書」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 5
- 【資料4】「東北学院大学新学部設置に関するアンケート—情報学部— 企業調査結果報  
告書」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 35
- 【資料5】みずほ情報総研株式会社（2019）「—IT人材需給に関する調査—調査報告書」  
（抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 59
- 【資料6】経済産業省東北経済産業局情報政策室（2021）「東北地域のデジタル化・DX  
に向けた状況と関連施策」（抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 60

1. 資料名

「18歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向」

2. 出典

リクルート進学総研マーケットリポート Vol.82 2021年3月号

[https://souken.shingakunet.com/research/.assets/202103\\_souken\\_report.pdf](https://souken.shingakunet.com/research/.assets/202103_souken_report.pdf)

(閲覧日：2022年9月5日)

3. 引用範囲

- ・18歳人口予測（全体：全国：2020～2032年）（3頁）
- ・18歳人口予測（全体：都道府県別：2020～2032年）（5頁）
- ・18歳人口予測（全体：エリア別：2020～2032年）（6頁）
- ・大学進学率の推移（現役：エリア別：2011～2020年）（9頁）
- ・大学・短期大学・専門学校進学率（現役：都道府県別：2020年）（12頁）
- ・地元残留率の推移（全体：大学入学者数：エリア別：2011～2020年）（16頁）

入学年度	学部・学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	辞退者数	入学者数	歩留率	定員超過率	
2020	文学部	英文学科	180	627	621	379	3	184	48.5%	1.02
		総合人文学科	50	357	353	149	8	50	33.6%	1.00
		歴史学科	170	849	841	313	10	174	55.6%	1.02
		教育学科	50	397	395	148	6	51	34.5%	1.02
		文学部 計	450	2,230	2,210	989	27	459	46.4%	1.02
	経済学部	経済学科	440	2,059	2,011	950	24	440	46.3%	1.00
		共生社会経済学科	187	425	419	317	5	200	63.1%	1.07
		経済学部 計	627	2,484	2,430	1,267	29	640	50.5%	1.02
	経営学部	経営学科	341	1,166	1,156	692	11	350	50.6%	1.03
	法学部	法律学科	358	1,494	1,462	795	26	358	45.0%	1.00
	工学部	機械知能工学科	110	535	526	308	8	113	36.7%	1.03
		電気電子工学科	110	451	445	301	14	112	37.2%	1.02
		環境建設工学科	110	443	432	277	5	113	40.8%	1.03
		情報基盤工学科	110	642	634	301	8	116	38.5%	1.05
		工学部 計	440	2,071	2,037	1,187	35	454	38.2%	1.03
	教養学部	人間科学科	110	573	565	308	9	111	36.0%	1.01
		言語文化学科	110	438	436	266	5	114	42.9%	1.04
		情報科学科	110	549	544	269	8	113	42.0%	1.03
		地域構想学科	110	499	493	230	1	113	49.1%	1.03
		教養学部 計	440	2,059	2,038	1,073	23	451	42.0%	1.03
2020年度 計		2,656	11,504	11,333	6,003	151	2,712	45.2%	1.02	
2019	文学部	英文学科	180	847	841	368	3	184	50.0%	1.02
		総合人文学科	50	471	466	149	0	54	36.2%	1.08
		歴史学科	170	835	822	345	6	170	49.3%	1.00
		教育学科	50	371	365	175	2	58	33.1%	1.16
		文学部 計	450	2,524	2,494	1,037	11	466	44.9%	1.04
	経済学部	経済学科	440	2,106	2,070	919	0	457	49.7%	1.04
		共生社会経済学科	187	802	788	303	0	194	64.0%	1.04
		経済学部 計	627	2,908	2,858	1,222	0	651	53.3%	1.04
	経営学部	経営学科	341	1,135	1,125	593	2	350	59.0%	1.03
	法学部	法律学科	358	1,597	1,567	816	6	367	45.0%	1.03
	工学部	機械知能工学科	110	603	600	278	0	112	40.3%	1.02
		電気電子工学科	110	434	427	264	2	113	42.8%	1.03
		環境建設工学科	110	457	456	280	2	115	41.1%	1.05
		情報基盤工学科	110	585	580	268	0	111	41.4%	1.01
		工学部 計	440	2,079	2,063	1,090	4	451	41.4%	1.03
	教養学部	人間科学科	110	653	648	274	2	112	40.9%	1.02
		言語文化学科	110	503	499	273	0	115	42.1%	1.05
		情報科学科	110	523	516	243	0	113	46.5%	1.03
		地域構想学科	110	524	520	232	1	115	49.6%	1.05
		教養学部 計	440	2,203	2,183	1,022	3	455	44.5%	1.03
2019年度 計		2,656	12,446	12,290	5,780	26	2,740	47.4%	1.03	
2018	文学部	英文学科	180	919	902	353	2	186	52.7%	1.03
		総合人文学科	50	224	221	151	1	62	41.1%	1.24
		歴史学科	170	744	737	364	4	189	51.9%	1.11
		教育学科	50	495	483	147	2	52	35.4%	1.04
		文学部 計	450	2,382	2,343	1,015	9	489	48.2%	1.09
	経済学部	経済学科	440	2,031	1,996	964	6	469	48.7%	1.07
		共生社会経済学科	187	597	587	315	0	194	61.6%	1.04
		経済学部 計	627	2,628	2,583	1,279	6	663	51.8%	1.06
	経営学部	経営学科	341	1,349	1,339	601	2	361	60.1%	1.06
	法学部	法律学科	358	1,441	1,422	731	3	383	52.4%	1.07
	工学部	機械知能工学科	110	487	483	322	1	119	37.0%	1.08
		電気電子工学科	110	449	444	270	2	107	39.6%	0.97
		環境建設工学科	110	393	388	251	1	113	45.0%	1.03
		情報基盤工学科	110	464	449	264	3	109	41.3%	0.99
		工学部 計	440	1,793	1,764	1,107	7	448	40.5%	1.02
	教養学部	人間科学科	110	608	602	274	3	116	42.3%	1.05
		言語文化学科	110	521	514	261	2	112	42.9%	1.02
		情報科学科	110	575	568	255	0	117	45.9%	1.06
		地域構想学科	110	517	514	219	1	120	54.8%	1.09
		教養学部 計	440	2,221	2,198	1,009	6	465	46.1%	1.06
2018年度 計		2,656	11,814	11,649	5,742	33	2,809	48.9%	1.06	

既設学部等の過去5年間（2016年度～2020年度）の志願者数等の推移

入学年度	学部・学科	定員	志願者数	受験者数	合格者数	辞退者数	入学者数	歩留率	定員超過率	
2017	文学部	英文学科	230	857	843	503	3	242	48.1%	1.05
		総合人文学科	30	228	225	77	2	31	40.3%	1.03
		歴史学科	150	763	752	315	2	165	52.4%	1.10
		文学部 計	410	1,848	1,820	895	7	438	48.9%	1.07
	経済学部	経済学科	400	2,354	2,295	884	3	433	49.0%	1.08
		共生社会経済学科	170	863	850	294	1	184	62.6%	1.08
		経済学部 計	570	3,217	3,145	1,178	4	617	52.4%	1.08
	経営学部	経営学科	310	1,489	1,480	613	4	341	55.6%	1.10
	法学部	法律学科	325	1,469	1,446	762	1	364	47.8%	1.12
	工学部	機械知能工学科	110	494	487	305	1	118	38.7%	1.07
		電気電子工学科	110	457	450	278	0	116	41.7%	1.05
		環境建設工学科	110	518	514	250	1	118	47.2%	1.07
		情報基盤工学科	110	530	519	221	0	116	52.5%	1.05
		工学部 計	440	1,999	1,970	1,054	2	468	44.4%	1.06
	教養学部	人間科学科	100	650	636	269	0	115	42.8%	1.15
		言語文化学科	100	475	468	231	1	110	47.6%	1.10
		情報科学科	100	502	497	243	1	109	44.9%	1.09
		地域構想学科	100	486	482	215	0	106	49.3%	1.06
		教養学部 計	400	2,113	2,083	958	2	440	45.9%	1.10
	2017年度 計		2,455	12,135	11,944	5,460	20	2,668	48.9%	1.09
2016	文学部	英文学科	230	813	804	502	2	255	50.8%	1.11
		総合人文学科	30	306	303	78	0	33	42.3%	1.10
		歴史学科	150	741	733	308	0	169	54.9%	1.13
		文学部 計	410	1,860	1,840	888	2	457	51.5%	1.11
	経済学部	経済学科	400	2,071	2,040	985	4	451	45.8%	1.13
		共生社会経済学科	170	483	478	323	0	204	63.2%	1.20
		経済学部 計	570	2,554	2,518	1,308	4	655	50.1%	1.15
	経営学部	経営学科	310	1,228	1,216	626	0	346	55.3%	1.12
	法学部	法律学科	325	1,325	1,302	728	3	367	50.4%	1.13
	工学部	機械知能工学科	120	510	504	347	1	125	36.0%	1.04
		電気情報工学科	120	460	454	323	2	137	42.4%	1.14
		電子工学科	100	399	396	294	0	114	38.8%	1.14
		環境建設工学科	100	482	478	289	2	130	45.0%	1.30
		工学部 計	440	1,851	1,832	1,253	5	506	40.4%	1.15
	教養学部	人間科学科	100	550	543	266	0	119	44.7%	1.19
		言語文化学科	100	539	531	260	6	112	43.1%	1.12
		情報科学科	100	539	533	232	1	117	50.4%	1.17
		地域構想学科	100	487	484	197	2	112	56.9%	1.12
		教養学部 計	400	2,115	2,091	955	9	460	48.2%	1.15
	2016年度 計		2,455	10,933	10,799	5,758	23	2,791	48.5%	1.14

過去5年の平均入学志願者倍率

学部・学科	2016	2017	2018	2019	2020	平均
教養学部 情報科学科	5.4	5.0	5.2	4.8	5.0	5.1
工学部 情報基盤工学科	-	4.8	4.2	5.3	5.8	5.0

※入学志願者倍率計算方法：志願者数/定員

東北学院大学 御中



東北学院大学  
新学部設置に関するアンケート  
—情報学部—

【高校生】  
調査結果報告書

2022年3月

# 目次

調査概要	3
▶ 回答者プロフィール	5
✓ 高校設置者／高校所在エリア	6
✓ 性別／所属クラス	7
✓ 高校卒業後の希望進路（すべて）	8
✓ 高校卒業後の希望進路（第1希望）	9
✓ 進学先として興味がある分野	10
✓ 進学希望エリア	12
▶ 新学部に対する評価	13
✓ 受験意向：情報学部 データサイエンス学科	14
✓ 入学意向：情報学部 データサイエンス学科	15
✓ 入学意向：内部進学への希望（併設校対象設問）	16
✓ 第一希望～第三希望の学科	17
✓ 入学希望者数（入学したい・計）の算出	18
一調査票・提示資料一	19
調査票：一般高校	20
調査票：併設高校	24
提示資料	28

# 調査概要 【高校生】調査

## ▶ 調査目的

- ✓ 東北学院大学が2023年4月に設置を計画している「情報学部」について、受験対象となる現在の高校2年生の受験意向や入学意向を聴取し受容性を確認する。

## ▶ 調査対象

- ✓ 宮城県を中心とした東北地方の各県、および北海道、他近接県の公立・私立高等学校の2年生

## ▶ 調査方法

- ✓ 調査対象校に事前に調査協力を依頼し、承諾を得た対象校へ調査票を送付。教職員から調査対象者（高校2年生）にホームルーム等の時間に教室で調査票を配布の上、その場で回収する方法により調査実施。
  - なお、一般高校と併設高校ではそれぞれ異なる調査票を用いている。

## ▶ 調査期間

- ✓ 2021年10月19日（火）～2022年1月12日（水） ※1/12到着分までを入力・集計対象とした

## ▶ 有効回収数

- ✓ 発送校数 136校
- ✓ 回収・集計対象校数 120校（88%）、有効回答者数 19135人



## 回答者プロフィール



# 高校設置者／高校所在エリア

## ■高校設置者（全体／対象リストより）

(%)

			公立	私立
【高校生】全体		(n=19,135)	71.3	28.7
性別	男子	(n=9,027)	68.6	31.4
	女子	(n=9,895)	73.8	26.2
	その他	(n=161)	74.5	25.5
高校所在 エリア別	宮城県	(n=6,974)	76.6	23.4
	宮城以外 東北 計	(n=9,936)	68.7	31.3
	山形県	(n=2,466)	59.5	40.5
	福島県	(n=3,827)	68.0	32.0
	岩手県	(n=2,556)	69.9	30.1
	秋田県	(n=437)	100.0	—
	青森県	(n=650)	81.7	18.3
	北海道	(n=1,074)	87.5	12.5
	新潟県	(n=516)	28.7	71.3
	茨城・栃木 計	(n=635)	62.0	38.0

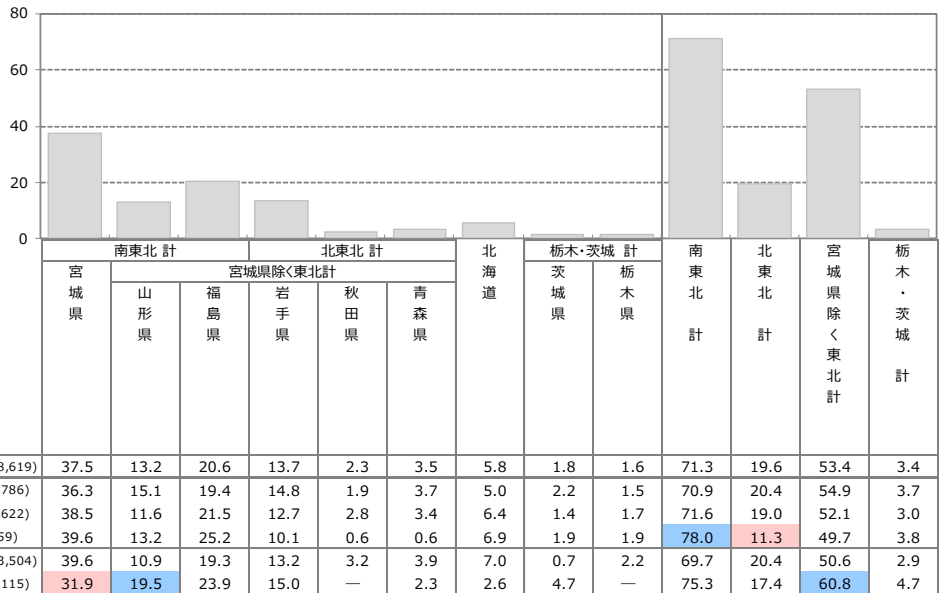
※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_設置者

## ■高校所在エリア（全体／対象リストより）

(%)

■【高校生】全体



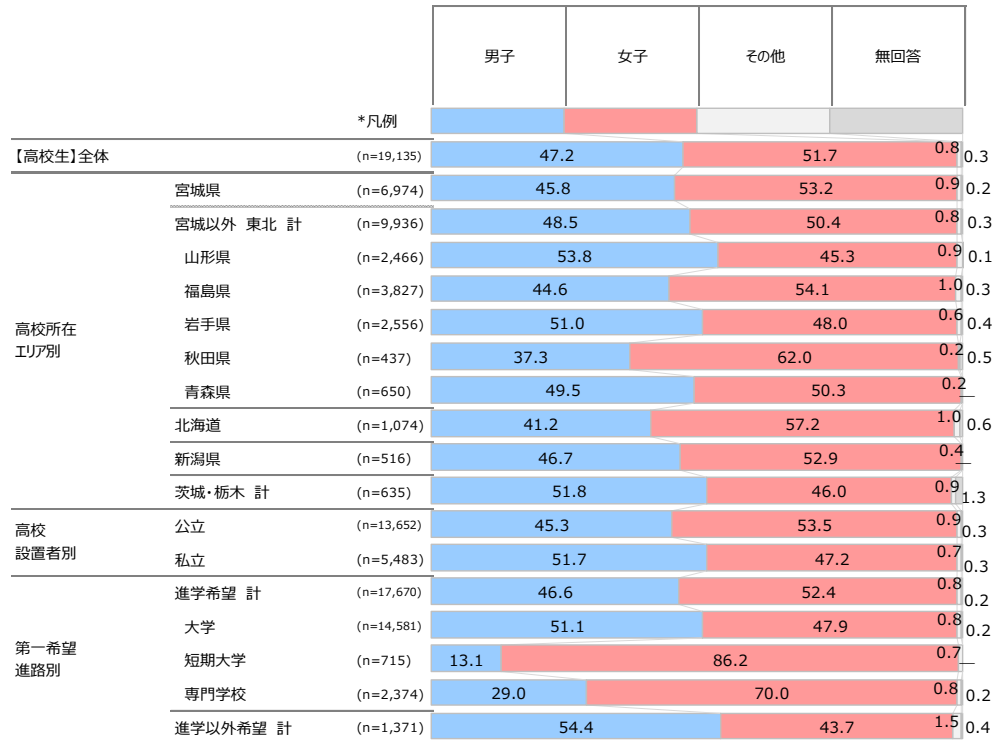
※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_高校所在エリア

# 性別／所属クラス

## ■性別（全体／単一回答）

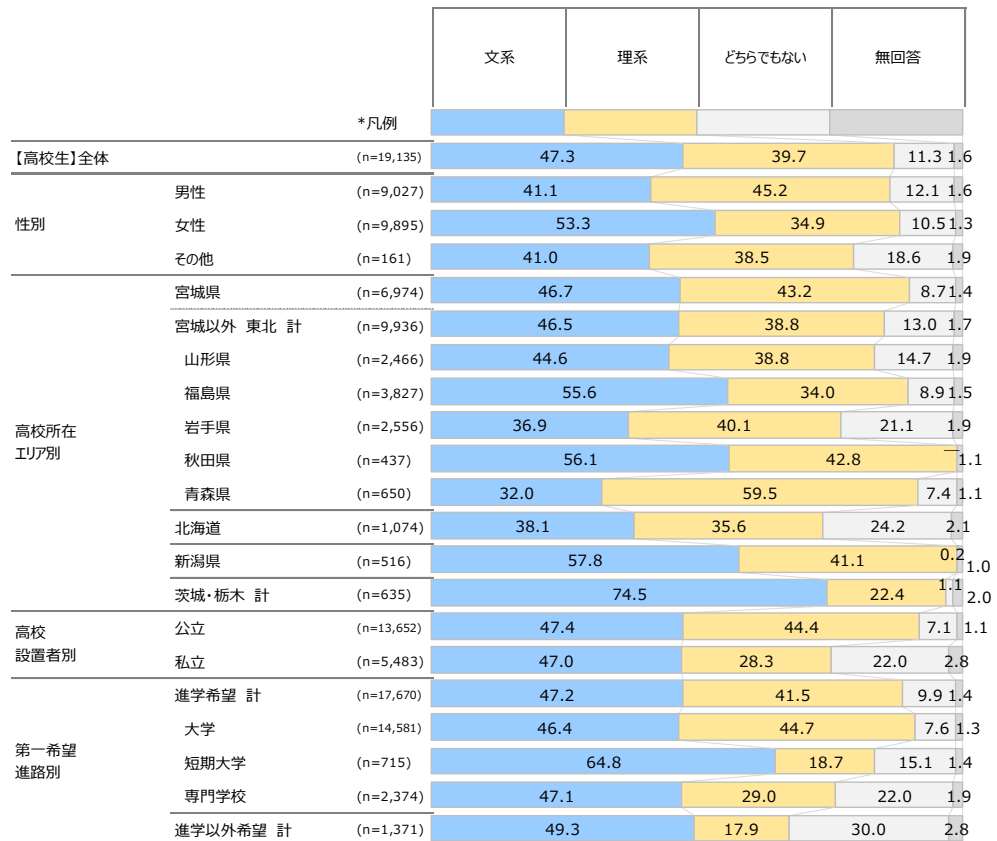
(%)



高校生\_F1

## ■所属クラス（全体／単一回答）

(%)



高校生\_F2

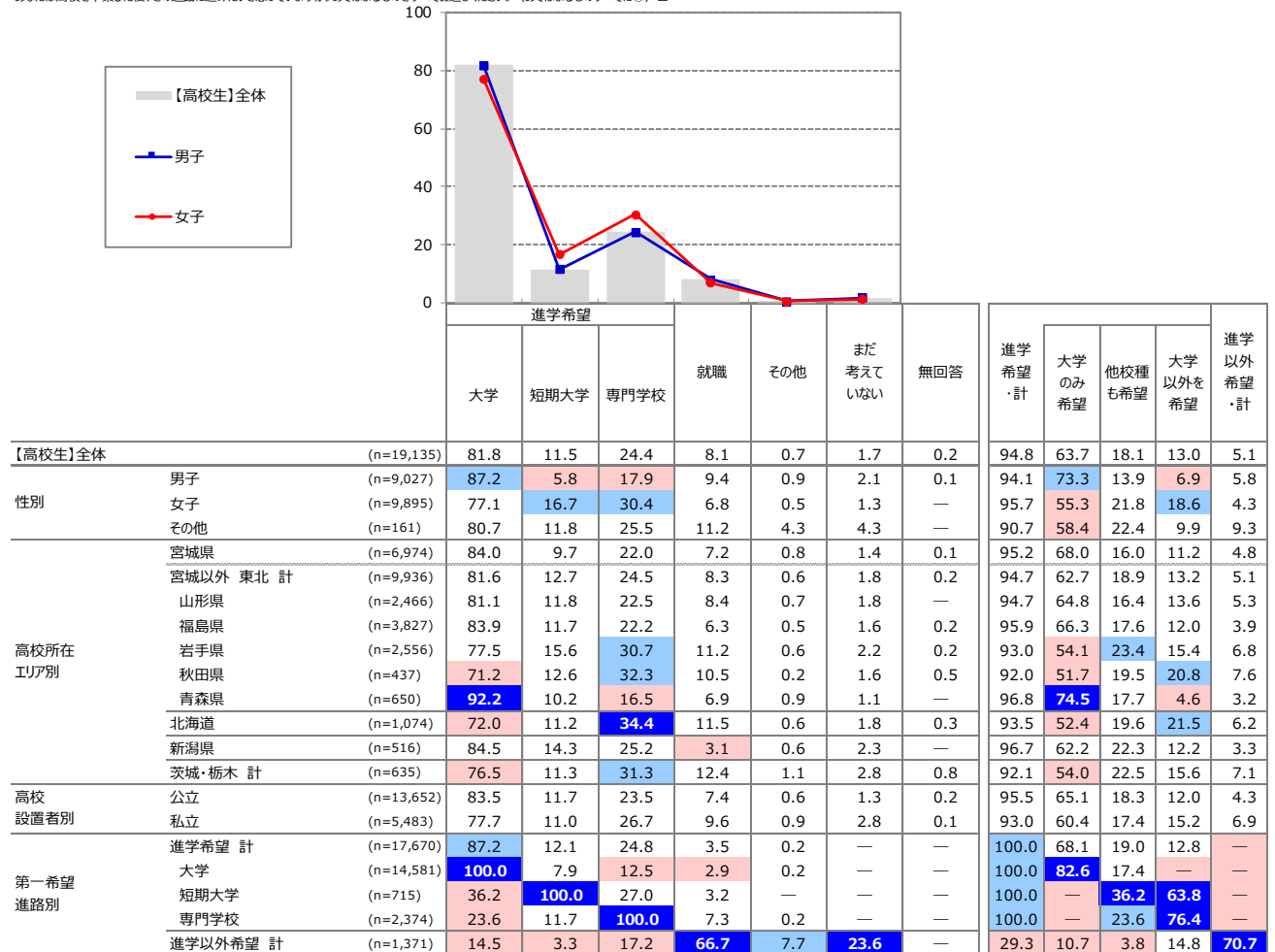
# 高校卒業後の希望進路（すべて）

- ▶ 全体の95%が、高校卒業後は「進学希望」。
- ▶ 希望する進学先は、「大学」が82%と最も高く、次いで「専門学校」(24%)。
  - ✓ 「大学のみ希望」は6割強。
- ▶ 性別にみると、男子は女子よりも「大学」希望が高く、「大学のみ」希望の割合も73%と女子15ポイント以上上回る。女子は男子に比べ、「専門学校」や「短期大学」希望の割合が高い。
- ▶ 高校所在別にみると、「大学」希望の割合が8割を超えたのは宮城、山形、福島、青森、新潟。
  - ✓ 岩手、秋田、北海道、茨城・栃木は「専門学校」希望の割合が3割を超え、他エリアに比べ高い。
- ▶ 高校設置者別にみると、「大学」希望の割合は公立84%、私立78%と公立の方がやや高い。

■ 高校卒業後の希望進路（全体／複数回答）

あなたは高校を卒業した後、どの進路に進みたいと思っていますか。あてはまるものすべてをお選びください。（あてはまるものすべてに○） □

(%)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

# 高校卒業後の希望進路（第1希望）

- ▶ 全体の76%が「大学」進学を第一希望。
- ▶ ついで「専門学校」（12%）。

- ▶ 性別にみると、男女とも第一志望として最も高いのは「大学」。ついで「専門学校」。
  - ✓ 男子は、①大学（83%）、②就職（8%）
  - ✓ 女子は、①大学（71%）、②専門学校（17%）

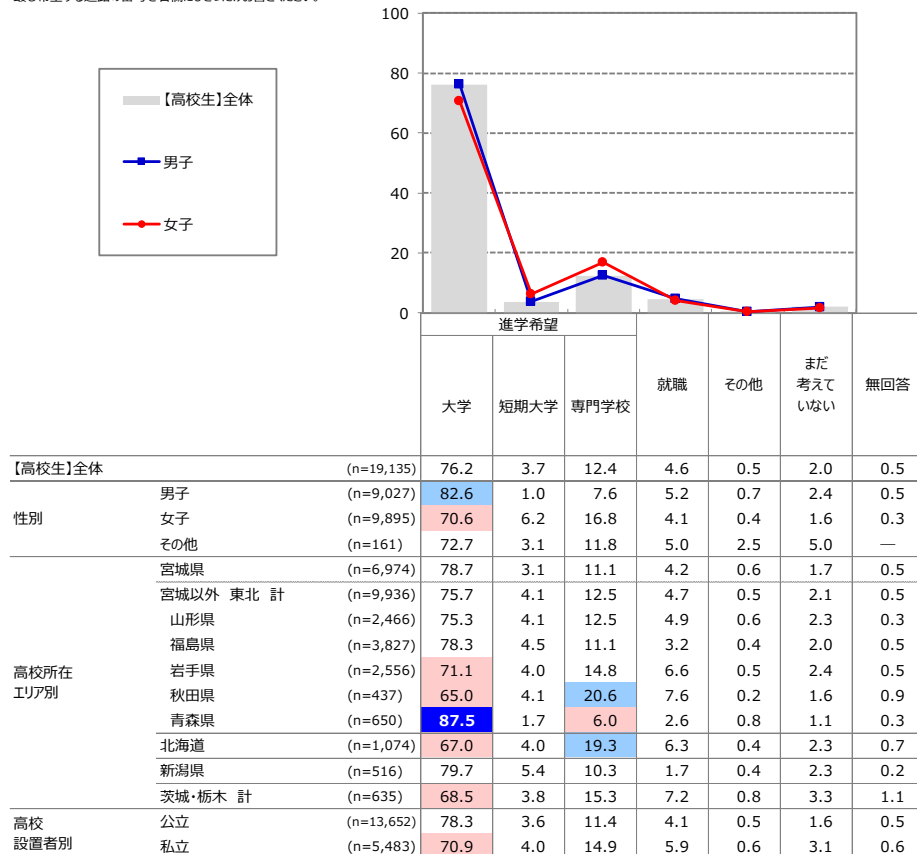
- ▶ 高校所在別にみると、「大学」第一希望の割合が他エリアに比べ高かったのは青森。反対に低かったのは秋田と新潟。

- ▶ 高校設置者別にみると、「大学」第一希望の割合は公立78%、私立71%と公立の方がやや高い。

■ 高校卒業後の第一希望進路（全体／単一回答）

最も希望する進路の番号を右欄にひとつだけお書きください。

(%)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_Q1SQ1

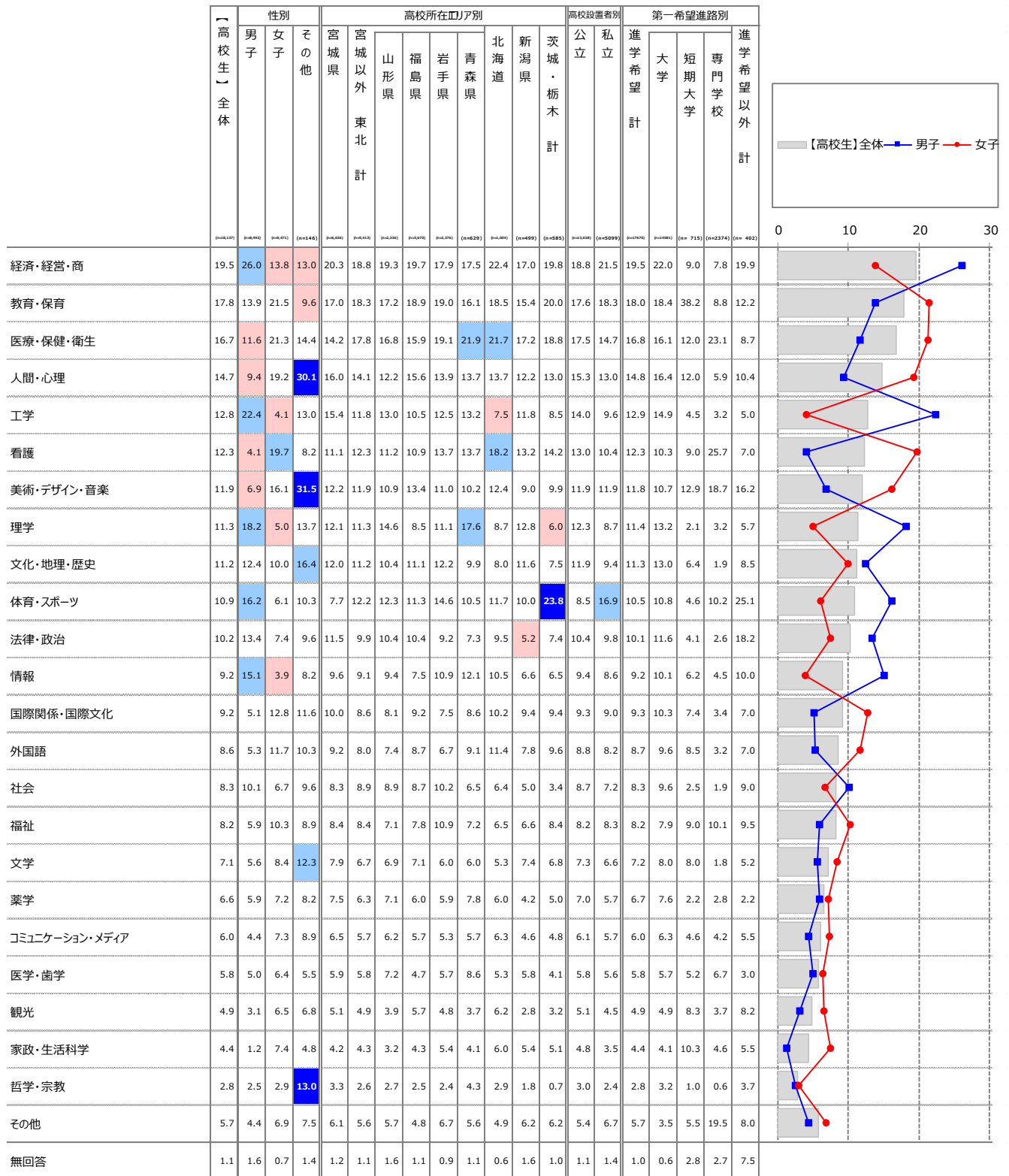
## 進学先として興味がある分野

- ▶ 進学希望者の興味分野として最も高かったのは、「経済・経営・商」(20%)。以下、②「教育・保育」(18%)、③「医療・保健・衛生」(17%)、④「人間・心理」(15%)、⑤「工学」(13%)とつづく。
- ▶ 男子は、「経済・経営・商」が最多(26%)。  
✓次いで②「工学」(22%)、③「理学」(18%)、④「体育・スポーツ」(16%)、③「情報」(15%)
- ▶ 女子の上位3分野は、「教育・保育」(22%)「医療・保健・衛生」(21%)「看護」(20%)。  
✓次いで④「人間・心理」(19%)、⑤「美術・デザイン・音楽」(16%)
- ▶ 大学第一希望者では、「経済・経営・商」が最多(20%)。以下、全体傾向と同様。  
✓全体でトップ項目の「経済・経営・商」は、大学希望者に比べ短期大学や専門学校希望者では低くなる。
- ▶ 今回設置予定の「情報学部」に関連する分野をみると、「工学」「理学」「情報」は、大学希望者でのスコアが他校種第一希望者に比べ高くなる。  
✓文系の「経済・経営・商」も同様。  
✓いずれも女子に比べ、男子の割合が高い分野。

■希望進路分野（進学希望者／複数回答）

(%)

あなたは、進学先で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（あてはまるものすべてに○）



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い  
 ※「全体」降順ソート

# 進学希望エリア

- ▶ 進学希望者全体の54%が「宮城県」を挙げた。
- ▶ 以下、「東京」(25%)、「山形県」(21%)、「福島県」(20%)とつづく。
  - ✓「南東北 計」は66%、「北東北 計」は23%。
  - ✓「関東」を希望する割合は進学希望者の4割。
- ▶ 高校所在エリア別にみると、宮城県では83%が自県への進学を検討していることがわかる。
  - ✓東北6県の中で、関東希望率が最も高いのは福島県。6割近くが関東を挙げ、自県希望率を上回る。

## ■進学希望エリア（進学希望者／複数回答）

(%)

あなたが進学を希望するエリアをお選びください。（あてはまるものすべてに○）

【高校生】全体	性別			高校所在エリア別										高校設置者別		第一希望進路別				
	男子	女子	その他	宮城県	宮城以外東北計	山形県	福島県	岩手県	青森県	北海道	新潟県	茨城・栃木計	公立	私立	進学希望計	大学	短期大学	専門学校	進学以外希望計	
	(n=1,117)	(n=6,402)	(n=9,471)	(n=146)	(n=6,636)	(n=9,412)	(n=2,336)	(n=3,670)	(n=2,376)	(n=629)	(n=1,004)	(n=499)	(n=585)	(n=13,034)	(n=509)	(n=170)	(n=1,481)	(n=71)	(n=224)	(n=40)
宮城県	54.4	52.7	55.9	50.7	<b>83.1</b>	44.4	48.8	41.2	46.2	38.8	11.0	7.4	2.9	55.9	50.4	54.4	54.1	51.9	56.7	50.0
山形県	20.9	22.5	19.3	26.0	23.2	22.9	<b>51.8</b>	14.6	12.0	8.9	3.5	10.0	1.4	22.3	17.2	20.9	22.8	17.9	10.4	16.7
福島県	20.3	20.5	20.1	24.7	14.7	27.3	14.4	<b>51.9</b>	9.6	9.1	7.6	6.0	6.2	21.9	16.3	20.3	21.1	22.9	15.1	18.9
岩手県	17.8	19.6	16.2	21.2	14.5	23.5	8.3	5.8	<b>64.6</b>	25.0	3.8	2.2	1.4	19.7	13.1	17.7	18.1	16.6	15.6	21.4
秋田県	8.5	9.6	7.4	12.3	8.1	10.2	8.7	4.6	12.6	10.3	2.6	3.4	0.7	9.6	5.6	8.5	9.4	4.3	4.6	6.5
青森県	8.8	10.0	7.6	8.9	6.1	11.3	6.0	3.1	18.2	<b>49.3</b>	10.5	2.0	0.7	10.1	5.4	8.8	10.0	4.1	2.8	6.7
北海道	8.3	8.5	8.1	12.3	3.7	5.2	3.5	2.4	8.6	13.7	<b>76.0</b>	1.8	0.7	9.6	5.1	8.3	8.4	5.2	9.0	7.0
道南	3.7	3.9	3.4	6.8	1.7	2.5	1.5	1.4	4.0	7.0	<b>31.3</b>	0.6	0.5	4.3	2.1	3.7	3.4	3.4	5.2	4.2
道央	4.8	4.9	4.6	7.5	1.8	2.6	1.7	1.3	4.2	7.0	<b>49.3</b>	0.4	0.5	5.6	2.6	4.8	5.2	1.5	3.5	2.5
道東	1.4	1.7	1.2	3.4	0.9	0.9	0.9	0.7	1.3	1.4	<b>11.0</b>	0.4	0.2	1.6	1.0	1.4	1.5	0.4	0.9	2.2
道北	1.1	1.5	0.8	3.4	0.6	1.0	0.8	0.7	1.6	1.7	<b>6.7</b>	0.2	0.2	1.2	0.9	1.1	1.3	—	0.3	1.2
関東	41.0	42.0	40.0	50.7	30.4	46.9	45.8	<b>57.9</b>	34.9	39.3	23.0	41.7	<b>96.8</b>	38.4	47.6	41.2	44.5	20.3	27.0	34.1
栃木	6.3	6.1	6.5	7.5	3.0	7.2	4.0	12.5	4.1	3.0	1.6	1.6	<b>40.7</b>	7.0	4.5	6.3	6.9	3.5	3.7	3.5
群馬	4.4	4.5	4.3	8.2	2.5	5.2	3.9	7.5	3.7	2.9	1.6	5.0	<b>17.9</b>	4.7	3.7	4.5	5.1	1.5	1.3	1.5
茨城	7.8	8.6	7.0	11.0	4.3	9.2	7.2	13.7	5.9	5.1	1.9	4.0	<b>37.8</b>	8.6	5.6	7.8	8.8	3.2	3.0	7.2
埼玉	11.9	11.3	12.3	15.8	8.0	14.0	11.6	18.8	10.4	11.6	6.3	10.2	<b>32.3</b>	11.4	13.0	12.0	13.3	6.2	5.7	8.5
東京	25.2	26.5	24.0	30.1	20.2	28.3	29.8	32.8	22.2	25.0	16.3	23.2	<b>48.9</b>	22.3	32.8	25.4	27.2	11.9	18.2	19.9
千葉	14.4	14.2	14.5	20.5	10.7	16.7	17.0	20.2	12.5	13.2	7.6	13.8	<b>31.5</b>	13.7	16.2	14.5	16.3	6.3	6.1	10.2
神奈川	13.5	13.6	13.4	17.1	10.3	15.5	15.0	18.5	12.5	13.0	8.5	17.0	<b>24.8</b>	12.2	16.9	13.6	15.2	5.5	6.4	10.7
新潟県	8.5	9.1	7.9	11.0	2.5	10.5	<b>19.6</b>	10.8	3.1	4.3	1.6	<b>71.7</b>	1.4	7.9	9.9	8.6	9.4	5.6	4.7	3.7
その他府県	6.1	6.4	5.6	<b>16.4</b>	5.3	6.1	6.5	5.7	5.9	8.4	9.4	11.0	5.0	5.9	6.6	6.1	7.0	2.2	2.3	3.7
無回答	0.9	1.2	0.7	0.7	0.8	1.0	1.7	1.0	0.7	0.6	1.2	0.8	0.7	0.9	1.2	0.9	0.9	0.4	0.9	2.2
北海道	8.3	8.5	8.1	12.3	3.7	5.2	3.5	2.4	8.6	13.7	<b>76.0</b>	1.8	0.7	9.6	5.1	8.3	8.4	5.2	9.0	7.0
南東北 計	66.0	64.7	67.3	62.3	<b>86.4</b>	63.3	72.9	69.9	50.5	42.4	15.2	15.2	8.9	67.9	61.1	66.0	65.3	<b>73.3</b>	67.8	64.9
北東北 計	22.8	24.2	21.4	23.3	17.1	30.1	12.4	7.5	<b>69.7</b>	<b>57.6</b>	12.3	4.4	1.9	25.6	15.4	22.7	23.6	20.1	18.1	24.4
関東 計	41.0	42.0	40.0	50.7	30.4	46.9	45.8	<b>57.9</b>	34.9	39.3	23.0	41.7	<b>96.8</b>	38.4	47.6	41.2	44.5	20.3	27.0	34.1

※「全体」より ■ =10ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上低い



# 新学部に対する評価

-情報学部-



# 受験意向：情報学部 データサイエンス学科

- ▶ 「情報学部 データサイエンス学科」を、「ぜひ受験したい~受験先の一つとして検討したい」と回答した「受験候補・計」は大学進学希望者の19%。  
 ✓ 人数に換算すると、「受験候補・計」は3176人。
- ▶ 「受験候補・計」の割合は、女子(11%)よりも男子(26%)のほうが10ポイント以上上回る。
- ▶ 高校所在エリア別にみると、宮城県では23%と他層に比べ高い。2割を超えるのは宮城のみ。
- ▶ 高校設置者別による違いはみられない。
- ▶ 第一希望進路別にみると、大学希望者は、短期大学や専門学校希望者に比べ「受験候補・計」の割合は高め。  
 ✓ 大学希望者における「受験候補・計」を人数に換算すると2693人。

## ■ 受験意向：情報学部 データサイエンス学科（大学進学希望者／単一回答）

(%)

(人)

あなたは東北学院大学の「情報学部 データサイエンス学科」をどの程度受験したいと思いますか。（ひとつに〇）

		受験候補・計							実数	
		受験意向あり・計		受験先の一つとして検討したい	受験は考えていない	無回答	受験意向あり・計	受験候補・計	受験意向あり・計	受験候補・計
		ぜひ受験したい	受験したい							
*凡例										
【高校生】全体	(n=15,437)	1.1 1.9	15.6	80.6		0.8	2.9	18.5	453	2,857
性別	男子	1.7 2.7	21.7	72.7		1.1	4.4	26.1	340	2,007
	女子	0.4 0.9	9.4	88.7		0.6	1.3	10.8	100	818
	その他	4.7 7.7	10.9	78.3		1.6	9.3	20.2	12	26
高校所在 エリア別	宮城県	1.6 2.5	19.0	76.0		0.9	4.1	23.1	233	1,303
	宮城以外 東北 計	0.9 1.5	13.9	82.9		0.8	2.4	16.3	193	1,317
	山形県	1.3 1.8	13.1	82.4		1.3	3.1	16.3	63	326
	福島県	0.5 1.1	13.4	84.3		0.7	1.7	15.0	53	483
	岩手県	0.9 1.8	15.7	80.7		0.9	2.7	18.4	54	365
	秋田県	0.3 1.6	10.9	86.5		0.6	1.9	12.9	6	40
	青森県	1.0 1.8	14.4	82.6		0.2	2.8	17.2	17	103
	北海道	0.5 0.8	11.1	86.5		1.0	1.3	12.4	10	96
	新潟県	0.9	15.8	82.8		0.5	0.9	16.7	4	73
	茨城・栃木 計	0.6 2.1	11.3	85.6		0.4	2.7	14.0	13	68
高校 設置者別	公立	1.0 1.9	15.8	80.5		0.8	2.9	18.8	336	2,139
	私立	1.3 1.6	14.9	81.1		1.1	2.9	17.8	117	718
第一希望 進路別	進学希望 計	1.1 1.8	15.6	80.7		0.8	2.9	18.5	441	2,807
	大学	1.1 1.9	15.8	80.4		0.9	3.0	18.7	427	2,693
	短期大学	1.6 1.2	11.2	85.3		0.8	2.7	14.0	7	36
	専門学校	0.4 0.9	12.7	85.5		0.5	1.3	14.0	7	78
	進学以外希望 計	2.0 3.1	15.8	78.1		1.0	5.1	20.9	10	41

※「全体」より ■ =10ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上低い

# 入学意向：情報学部 データサイエンス学科

▶ 「情報学部 データサイエンス学科」を、「ぜひ入学したい+入学したい」と回答した「入学したい・計」の割合は、当該学科を受験候補とする者の24%。

✓人数に換算すると、「入学したい・計」は692人。

▶ 「入学したい・計」の割合は、女子(20%)よりも男子(26%)の方が高い。

▶ 高校所在エリア別に見ると、東北6県で「入学したい・計」が最も高いのは山形県、宮城県（27%）。

▶ 高校設置者別や第一希望進路別による違いはみられない。

▶ データサイエンス学科への受験意向別に見ると、受験したい層では82%が「入学したい・計」。

✓強い受験意向を持ち、強い入学意向を示した者は371人。

## ■入学意向：情報学部 データサイエンス学科（大学進学希望かつ当該学科受験候補者／単一回答）

(%)

(人)

あなたは東北学院大学の「情報学部 データサイエンス学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。（ひとつに○）

	n	入学意向あり・計					入学 したい 計	入学 意向 あり・計	実数	
		入学したい・計		併願校の 合否次第で 入学したい	入学は 考えていない	無回答			入学 したい 計	入学 意向 あり・計
		ぜひ 入学したい	入学したい							
*凡例										
【高校生】全体	(n=2,857)	8.1	16.1	66.4	9.3	0.1	24.2	90.7	692	2,590
性別	男子 (n=2,007)	9.0	16.8	65.7	8.4	—	25.8	91.5	518	1,837
	女子 (n=818)	5.6	14.1	68.7	11.5	0.1	19.7	88.4	161	723
	その他 (n=26)	15.4	26.9	50.0	7.7	—	42.3	92.3	11	24
高校所在 エリア別	宮城県 (n=1,303)	9.0	17.6	65.2	8.1	0.2	26.6	91.7	346	1,195
	宮城以外 東北 計 (n=1,317)	7.7	15.3	67.6	9.4	—	23.0	90.6	303	1,193
	山形県 (n=326)	9.8	17.5	64.1	8.6	—	27.3	91.4	89	298
	福島県 (n=483)	4.8	16.4	68.9	9.9	—	21.1	90.1	102	435
	岩手県 (n=365)	7.9	14.2	67.7	10.1	—	22.2	89.9	81	328
	秋田県 (n=40)	7.5	10.0	60.0	22.5	—	17.5	77.5	7	31
	青森県 (n=103)	13.6	9.7	74.8	1.9	—	23.3	98.1	24	101
	北海道 (n=96)	7.3	16.7	61.5	14.6	—	24.0	85.4	23	82
	新潟県 (n=73)	1.4	4.1	76.7	17.8	—	5.5	82.2	4	60
	茨城・栃木 計 (n=68)	7.4	16.2	64.7	11.8	—	23.5	88.2	16	60
高校 設置者別	公立 (n=2,139)	7.5	16.8	67.0	8.6	—	24.4	91.4	521	1,955
	私立 (n=718)	9.7	14.1	64.6	11.4	0.1	23.8	88.4	171	635
第一希望 進路別	進学希望 計 (n=2,807)	7.9	16.2	66.5	9.3	0.1	24.1	90.6	677	2,544
	大学 (n=2,693)	8.0	16.3	66.4	9.2	0.1	24.3	90.7	654	2,442
	短期大学 (n=36)	8.3	13.9	66.7	11.1	—	22.2	88.9	8	32
	専門学校 (n=78)	6.4	12.8	70.5	10.3	—	19.2	89.7	15	70
	進学以外希望 計 (n=41)	12.2	17.1	63.4	7.3	—	29.3	92.7	12	38
データ サイエンス学 科 受験意向別	受験したい〜候補 計 (n=2,857)	8.1	16.1	66.4	9.3	0.1	24.2	90.7	692	2,590
	受験したい 計 (n=453)		39.3	42.6	16.3	1.8	81.9	98.2	371	445

※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

# 入学意向：内部進学への希望（併設校対象設問）

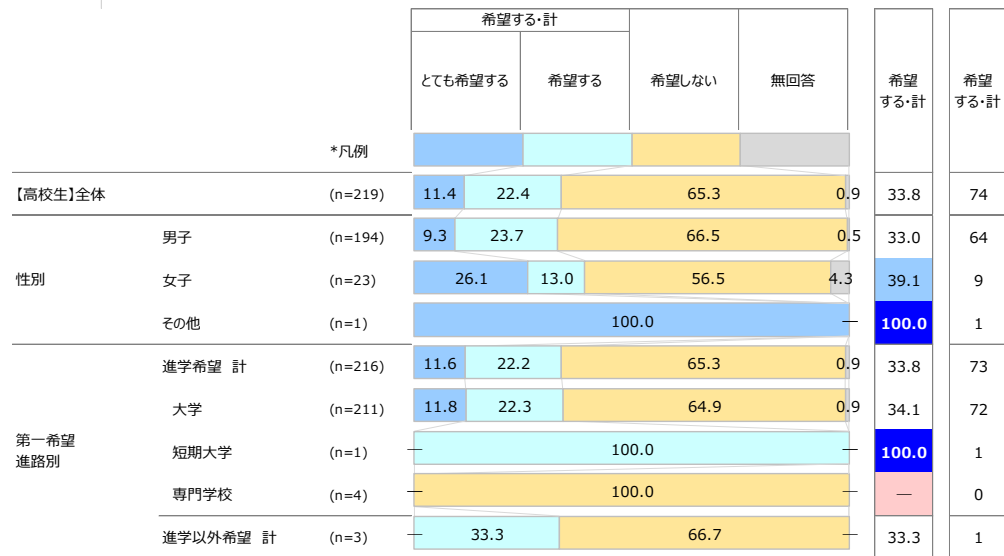
▶ 「情報学部 データサイエンス学科」への内部推薦に対し、「とても希望する+希望する」と回答した「入学希望・計」の割合は、大学進学希望者の34%。

✓人数に換算すると、「入学希望・計」は74人。

## ■入学意向：情報学部 データサイエンス学科（大学進学希望者／単一回答）

(%) (人)

あなたは東北学院大学の「情報学部 データサイエンス学科」へのTG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_Q9\_学内推薦

# 第一希望～第三希望の学科

## <一般高校（1990人）>

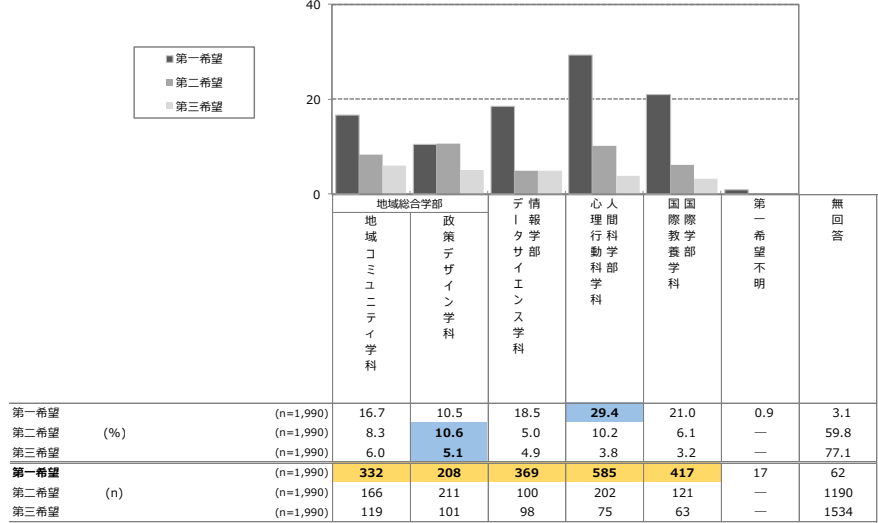
以下の集計は、4学部5学科のいずれかが、下記2つの条件に該当する者のみとした

- ・受験意向=「ぜひ受験したい～受験先の一つとして検討したい」と回答
- ・入学意向=「ぜひ入学したい～入学したい」と回答

### ▶ 情報学部 データサイエンス学科を第一希望に挙げた者は 19%（369人）

✓ 4学部5学科の中で、最も第一希望に挙げられる割合が高かったのは「人間科学部 心理行動科学部」。

■ 入学を希望する学部学科 第一～第三希望（大学進学希望、当該学科受験候補かつ入学したい・計に該当する者／各単一回答） (%)  
（受験して合格した場合）第一希望から第三希望までお書きください。



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_Q16\_1-3

## <併設高校（219人）>

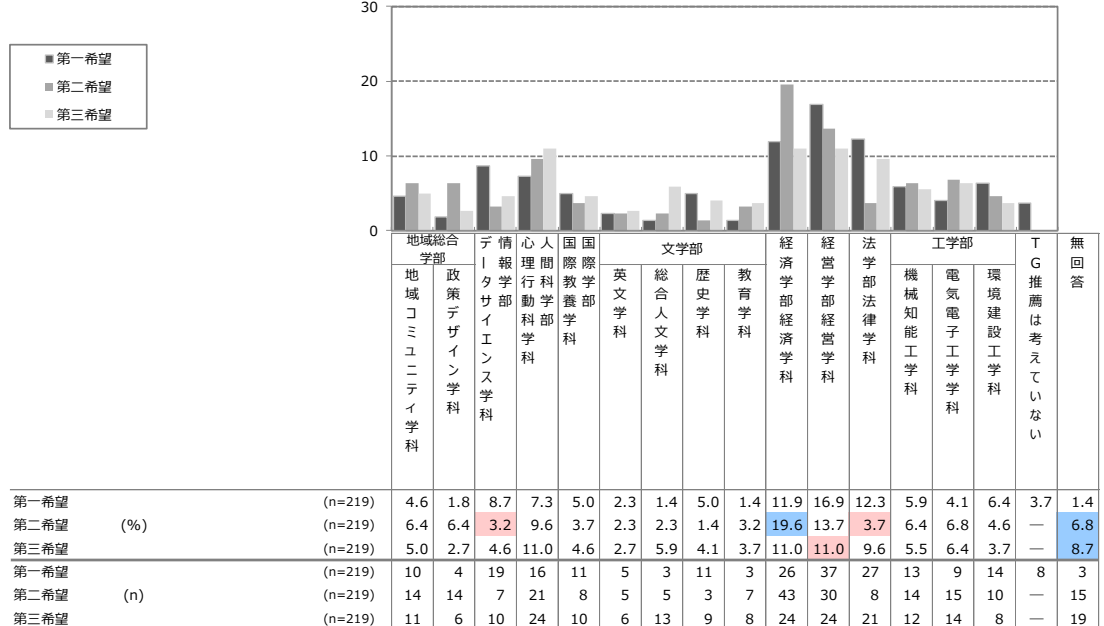
併設高校では、4学部5学科以外の（2023年度に残る）既存学科も含めて内部進学時の希望学科を聴取。

### ▶ 情報学部 データサイエンス学科を第一希望に挙げた者は9%（19人）

✓ 4学部5学科の中で、最も第一希望に挙げられる割合が最も高かった。

■ TG推薦を希望する学部学科 第一～第三希望 マトリクス (%)

2023年に設置予定の新学部学科と既存の学部学科の中で、あなたがTG推薦による進学を希望する学部学科の番号を、第一希望から第三希望までお書きください。※TG推薦を考えていない方は、「選択肢16」に○をつけてください。



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

高校生\_Q12\_1-3\_学内推薦

# 入学希望者数（入学したい・計）の算出

ここまで掲載した調査結果を用いて、入学希望者（入学したい・計）を算出する。

今回の調査回答対象全体 19135人、うち大学進学希望者 15656人

※併設高校の生徒には、「受験意向」ではなく「内部推薦による入学希望」を聴取しているため、一般高校と併設高校の入学意向の聴取の仕方は異なる。  
そのため、以下別々に算出を行い、最後に統合する。

大学進学希望者 15656人の内訳

<一般高校：15437人>

東北学院大学 情報学部 データサイエンス学科を

①受験候補とする者=2857人 →うち 入学したい・計=692人

<併設高校：219人>

東北学院大学 情報学部 データサイエンス学科への

②内部進学について → 入学希望・計=74人

しかし、下記①+②はのべ人数のため重複が生じており、以下はそれぞれの最大数と考える。

①+② 情報学部 データサイエンス学科 =692+74=766人

↓

重複のない希望者を把握のため

今回提示した「4学部5学科」のいずれかに対し

「受験意向をクリアし、ぜひ入学したい~入学したいと回答した方（入学したい・計）」の  
“第一希望学科”として挙げられる数を最小数とする。

<一般高校：1990人>

③第一希望が情報学部 データサイエンス学科 =369人

<併設高校：219人> ※新学部以外、既存学部学科も含めた希望順を聴取

④第一希望が情報学部 データサイエンス学科 =19人

③+④ 情報学部 データサイエンス学科 =369+19=388人

★情報学部 データサイエンス学科の入学希望者数 =最小388人~最大766人  
・最小でも、定員190名に対し2.0倍相当の希望者が見込めると考える



## 調查票・提示資料

## 東北学院大学 新学部設置に関するアンケート

ご協力のお願い

東北学院大学では、2023年4月に4学部5学科の設置を計画しています。このアンケートは、2023年4月に大学入学年齢を迎える皆さんに、高校卒業後の進路についての考えをお聞きし、現在本学が計画している内容をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。

本アンケートの趣旨をご理解の上、何卒ご協力をいただけますようお願いいたします。ご回答内容については統計的に処理され、個人を特定できないよう集計・分析いたします。

**※現在設置構想中であり学部学科名称は仮称のため、変更となる可能性があります。**

2021年10月  
東北学院大学

はじめに、皆さまご自身のことについてお聞きします。

**F1. 性別(いずれかに○)**

1. 男子      2. 女子      3. その他

**F2. 所属クラス(ひとつに○)**

1. 文系      2. 理系      3. どちらでもない

**F3. 在籍高校名を記入してください**

高等学校

ここからは進学についての考え方をお聞きします。

**Q1. あなたは高校を卒業した後、どの進路に進みたいと思っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

1. 大学                      2. 短期大学                      3. 専門学校                      4. 就職  
5. その他(                      )                      6. まだ考えていない

**Q1SQ. Q1で選んだ番号のうち、最も希望する進路の番号を右欄にひとつだけお書きください。**

**Q2. あなたは、進学先で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

1. 文化・地理・歴史	2. 法律・政治	3. 経済・経営・商
4. 社会	5. 情報	6. 観光
7. コミュニケーション・メディア	8. 国際関係・国際文化	9. 外国語
10. 美術・デザイン・音楽	11. 文学	12. 人間・心理
13. 哲学・宗教	14. 理学	15. 工学
16. 医学・歯学	17. 薬学	18. 看護
19. 医療・保健・衛生	20. 福祉	21. 体育・スポーツ

# 調査票(A3 2つ折り形式) : 一般高校用

**Q3. あなたが進学先を選ぶ際に、どのようなことを重視しますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。**

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 伝統や実績があること           | 2. 活気がある感じがすること        |
| 3. 有名であること              | 4. 校風や雰囲気が良いこと         |
| 5. 学校が発展していく可能性があること    | 6. 学びたい学部・学科・コースがあること  |
| 7. 教育方針・カリキュラムが魅力的であること | 8. 教育内容のレベルが高いこと       |
| 9. 自分の興味や可能性が上げられること    | 10. 資格取得に有利であること       |
| 11. 就職に有利であること          | 12. 社会で役立つ力が身につくこと     |
| 13. 国際的なセンスが身につくこと      | 14. 教授・講師陣が魅力的であること    |
| 15. 先輩・卒業生が魅力的であること     | 16. 学生の学力が高いこと         |
| 17. 学生の面倒見が良いこと         | 18. 卒業後に社会で活躍できること     |
| 19. 将来の選択肢が増えること        | 20. 学習設備や環境が整っていること    |
| 21. キャンパスがきれいであること      | 22. 寮や奨学金などが充実していること   |
| 23. 学生生活が楽しめること         | 24. クラブ・サークル活動が盛んであること |
| 25. 周囲の人からの評判が良いこと      | 26. 入試方法が自分に合っていること    |
| 27. 偏差値が自分に合っていること      | 28. 教養が身につくこと          |
| 29. 専門分野を深く学べること        | 30. 規模が大きいこと           |
| 31. 自宅から通えること           | 32. 交通の便が良いこと          |
| 33. 勉強するのに良い環境であること     | 34. 学費が高くないこと          |
| 35. その他( )              |                        |

**Q3SQ1. 上記で選んだうち最も重視しているものを1つ選び、右下の回答欄に番号を記入してください。**

◆最も重視している(番号)

**Q4. あなたが進学を希望するエリアをお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

1. 宮城県      2. 山形県      3. 福島県      4. 岩手県      5. 秋田県      6. 青森県  
7. 北海道→あてはまるものに○(道南    道央    道東    道北 )  
8. 関東 →あてはまるものに○(栃木    群馬    茨城    埼玉    東京    千葉    神奈川)  
9. 新潟県  
10. その他府県 →県名をお書きください( )



# 調査票(A3 2つ折り形式) : 一般高校用

ここからは、東北学院大学全体、および2023年4月に設置予定の「**新学部(学科)**」のことについてお聞きます。別途配布したカラー資料の内容をよくお読みいただきお答えください。

**Q5-1. 以下a-fの中で、あなたが知っている東北学院大学の特徴をお選びください。(いくつでも○)**

**Q5-2. 以下a-fの東北学院大学の特徴は、あなたにとってそれぞれどの程度魅力がありますか。それぞれ該当する番号に○をつけてください。(それぞれひとつに○)**

東北学院大学の特徴		Q5-1	Q5-2			
		知っているもの	とても魅力がある	ある程度魅力がある	あまり魅力がない	全く魅力がない
a	LIFE LIGHT LOVEをスクールモットーとし、学問や学生生活を通じた人格教育を行っていること。	a	1	2	3	4
b	創立135年を迎えた北海道・東北地区最大の私立総合大学であること。	b	1	2	3	4
c	2023年にキャンパス統合し、仙台駅徒歩約15分の土樋・五橋のアーバンキャンパスとなること。	c	1	2	3	4
d	キャンパス統合により学問分野を越えた幅広い教養と専門知識・技能が学べること。	d	1	2	3	4
e	就職希望者の就職率が94.8%(2020年度卒業生)であること。	e	1	2	3	4
f	予約型入学時給付奨学金「LIGHT UP奨学金」をはじめ奨学金が充実していること。	f	1	2	3	4

**【地域総合学部 地域コミュニティ学科】**についてお聞きます。カラー資料1頁をご覧ください。

**Q6. あなたは東北学院大学の「地域総合学部 地域コミュニティ学科」をどの程度受験したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の一つとして検討したい 4. 受験は考えていない

**Q7. あなたは東北学院大学の「地域総合学部 地域コミュニティ学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ入学したい 2. 入学したい 3. 併願校の可否次第で入学したい 4. 入学は考えていない

**【地域総合学部 政策デザイン学科】**についてお聞きます。カラー資料2頁をご覧ください。

**Q8. あなたは東北学院大学の「地域総合学部 政策デザイン学科」をどの程度受験したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の一つとして検討したい 4. 受験は考えていない

**Q9. あなたは東北学院大学の「地域総合学部 政策デザイン学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ入学したい 2. 入学したい 3. 併願校の可否次第で入学したい 4. 入学は考えていない

**【情報学部 データサイエンス学科】**についてお聞きます。カラー資料3頁(左)をご覧ください。

**Q10. あなたは東北学院大学の「情報学部 データサイエンス学科」をどの程度受験したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の一つとして検討したい 4. 受験は考えていない

**Q11. あなたは東北学院大学の「情報学部 データサイエンス学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。(ひとつに○)**

1. ぜひ入学したい 2. 入学したい 3. 併願校の可否次第で入学したい 4. 入学は考えていない

# 調査票(A3 2つ折り形式) : 一般高校用

**【人間科学部 心理行動科学科】**についてお聞きます。カラー資料3頁(右)をご覧ください。

Q12. あなたは東北学院大学の「人間科学部 心理行動科学科」をどの程度受験したいと思いますか。(ひとつに○)

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の一つとして検討したい 4. 受験は考えていない

Q13. あなたは東北学院大学の「人間科学部 心理行動科学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。(ひとつに○)

1. ぜひ入学したい 2. 入学したい 3. 併願校の合否次第で入学したい 4. 入学は考えていない

**【国際学部 国際教養学科】**についてお聞きます。カラー資料4頁をご覧ください。

Q14. あなたは東北学院大学の「国際学部 国際教養学科」をどの程度受験したいと思いますか。(ひとつに○)

1. ぜひ受験したい 2. 受験したい 3. 受験先の一つとして検討したい 4. 受験は考えていない

Q15. あなたは東北学院大学の「国際学部 国際教養学科」を受験して合格した場合、どの程度入学したいと思いますか。(ひとつに○)

1. ぜひ入学したい 2. 入学したい 3. 併願校の合否次第で入学したい 4. 入学は考えていない

Q7・Q9・Q11・Q13・Q15で、

2つ以上の学部(学科)について「1. ぜひ入学したい」「2. 入学したい」「3. 併願校の合否次第で入学したい」に○をつけた方にお聞きます。

Q16. 複数学部(学科)に合格した場合、「**第一希望**」「**第二希望**」「**第三希望**」の学部(学科)の番号をお書きください。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 地域総合学部 地域コミュニティ学科 | 2. 地域総合学部 政策デザイン学科 |
| 3. 情報学部 データサイエンス学科   | 4. 人間科学部 心理行動科学科   |
| 5. 国際学部 国際教養学科       |                    |

◆第一希望  ◆第二希望  ◆第三希望

SQ1. 上記のように希望する理由を教えてください。

Q17. 東北学院大学全体や新しく設置する新学部(学科)に対するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください。

質問はこれで終了です。ご協力いただきありがとうございました。

## 東北学院大学 新学部設置に関するアンケート

ご協力をお願い

東北学院大学では、2023年4月に4学部5学科の設置を計画しています。このアンケートは、2023年4月に大学入学年齢を迎える皆さんに、高校卒業後の進路についての考えをお聞きし、現在本学が計画している内容をより充実したものにするための参考資料とさせていただきます。

本アンケートの趣旨をご理解の上、何卒ご協力をいただけますようお願いいたします。ご回答内容については統計的に処理され、個人を特定できないよう集計・分析いたします。

※現在設置構想中であり学部学科名称は仮称のため、変更となる可能性があります。

2021年10月  
東北学院大学

はじめに、皆さまご自身のことについてお聞きします。

- F1. 性別(いずれかに○)**                      1. 男子                      2. 女子                      3. その他
- F2. 所属クラス(ひとつに○)**                      1. 文系                      2. 理系                      3. どちらでもない
- F3. 在籍高校名(ひとつに○)**                      1. 東北学院高等学校                      2. 東北学院榴ヶ岡高等学校

ここからは進学についての考え方をお聞きします。

**Q1. あなたは高校を卒業した後、どの進路に進みたいと思っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

1. 大学                      2. 短期大学                      3. 専門学校                      4. 就職  
5. その他(                      )                      6. まだ考えていない

**Q1SQ. Q1で選んだ番号のうち、最も希望する進路の番号を右欄にひとつだけお書きください。**

**Q2. あなたは、進学先で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

- |                   |              |             |
|-------------------|--------------|-------------|
| 1. 文化・地理・歴史       | 2. 法律・政治     | 3. 経済・経営・商  |
| 4. 社会             | 5. 情報        | 6. 観光       |
| 7. コミュニケーション・メディア | 8. 国際関係・国際文化 | 9. 外国語      |
| 10. 美術・デザイン・音楽    | 11. 文学       | 12. 人間・心理   |
| 13. 哲学・宗教         | 14. 理学       | 15. 工学      |
| 16. 医学・歯学         | 17. 薬学       | 18. 看護      |
| 19. 医療・保健・衛生      | 20. 福祉       | 21. 体育・スポーツ |

# 調査票(A3 2つ折り形式) : 併設高校用

**Q3. あなたが進学先を選ぶ際に、どのようなことを重視しますか。あてはまる項目すべてに○をつけてください。**

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 伝統や実績があること           | 2. 活気がある感じがすること        |
| 3. 有名であること              | 4. 校風や雰囲気が良いこと         |
| 5. 学校が発展していく可能性があること    | 6. 学びたい学部・学科・コースがあること  |
| 7. 教育方針・カリキュラムが魅力的であること | 8. 教育内容のレベルが高いこと       |
| 9. 自分の興味や可能性が上げられること    | 10. 資格取得に有利であること       |
| 11. 就職に有利であること          | 12. 社会で役立つ力が身につくこと     |
| 13. 国際的なセンスが身につくこと      | 14. 教授・講師陣が魅力的であること    |
| 15. 先輩・卒業生が魅力的であること     | 16. 学生の学力が高いこと         |
| 17. 学生の面倒見が良いこと         | 18. 卒業後に社会で活躍できること     |
| 19. 将来の選択肢が増えること        | 20. 学習設備や環境が整っていること    |
| 21. キャンパスがきれいであること      | 22. 寮や奨学金などが充実していること   |
| 23. 学生生活が楽しめること         | 24. クラブ・サークル活動が盛んであること |
| 25. 周囲の人からの評判が良いこと      | 26. 入試方法が自分に合っていること    |
| 27. 偏差値が自分に合っていること      | 28. 教養が身につくこと          |
| 29. 専門分野を深く学べること        | 30. 規模が大きいこと           |
| 31. 自宅から通えること           | 32. 交通の便が良いこと          |
| 33. 勉強するのに良い環境であること     | 34. 学費が高くないこと          |
| 35. その他( )              |                        |

**Q3SQ1. 上記で選んだうち最も重視しているものを1つ選び、右下の回答欄に番号を記入してください。**

◆最も重視している(番号)

**Q4. あなたが進学を希望するエリアをお選びください。(あてはまるものすべてに○)**

1. 宮城県    2. 山形県    3. 福島県    4. 岩手県    5. 秋田県    6. 青森県  
7. 北海道→あてはまるものに○(道南 道央 道東 道北)  
8. 関東 →あてはまるものに○(栃木 群馬 茨城 埼玉 東京 千葉 神奈川)  
9. その他府県 →県名をお書きください( )

**Q5. 東北学院大学の既存の学部学科の中で、あなたが TG 推薦による進学を希望する学部学科の番号を、第一希望から第三希望までお書きください。**

※TG 推薦を考えていない方は、「選択肢 17」に○をつけてください。

## ■既存の学部学科

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 文学部 英文学科      | 2. 文学部 総合人文学科    |
| 3. 文学部 歴史学科      | 4. 文学部 教育学科      |
| 5. 経済学部 経済学科     | 6. 経済学部 共生社会経済学科 |
| 7. 経営学部 経営学科     | 8. 法学部 法律学科      |
| 9. 工学部 機械知能工学科   | 10. 工学部 電気電子工学科  |
| 11. 工学部 環境建設工学科  | 12. 工学部 情報基盤工学科  |
| 13. 教養学部 人間科学科   | 14. 教養学部 言語文化学科  |
| 15. 教養学部 情報科学科   | 16. 教養学部 地域構想学科  |
| 17. TG 推薦は考えていない |                  |

◆第一希望

29◆

第二希望

◆第三希望

# 調査票(A3 2つ折り形式) : 併設高校用

ここからは、東北学院大学全体、および2023年4月に設置予定の「**新学部(学科)**」のことについてお聞きします。別途配布したカラー資料の内容をよくお読みいただきお答えください。

Q6-1. 以下 a-f の中で、あなたが知っている東北学院大学の特徴をお選びください。(いくつでも○)

Q6-2. 以下 a-f の東北学院大学の特徴は、あなたにとってそれぞれどの程度魅力がありますか。それぞれ該当する番号に○をつけてください。(それぞれひとつに○)

東北学院大学の <u>特徴</u>		Q6-1	Q6-2			
		知っているもの	とても魅力がある	ある程度魅力がある	あまり魅力がない	全く魅力がない
a	LIFE LIGHT LOVEをスクールモットーとし、学問や学生生活を通じた人格教育を行っていること。	a	1	2	3	4
b	創立135年を迎えた北海道・東北地区最大の私立総合大学であること。	b	1	2	3	4
c	2023年にキャンパス統合し、仙台駅徒歩約15分の土樋・五橋のアーバンキャンパスとなること。	c	1	2	3	4
d	キャンパス統合により学問分野を越えた幅広い教養と専門知識・技能が学べること。	d	1	2	3	4
e	就職希望者の就職率が94.8%(2020年度卒業生)であること。	e	1	2	3	4
f	予約型入学時給付奨学金「LIGHT UP奨学金」をはじめ奨学金が充実していること。	f	1	2	3	4

【**地域総合学部 地域コミュニティ学科**】についてお聞きします。カラー資料1頁をご覧ください。

Q7. あなたは東北学院大学の「**地域総合学部 地域コミュニティ学科**」への TG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)

1. とても希望する                      2. 希望する                      3. 希望しない

【**地域総合学部 政策デザイン学科**】についてお聞きします。カラー資料2頁をご覧ください。

Q8. あなたは東北学院大学の「**地域総合学部 政策デザイン学科**」への TG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)

1. とても希望する                      2. 希望する                      3. 希望しない

【**情報学部 データサイエンス学科**】についてお聞きします。カラー資料3頁(左)をご覧ください。

Q9. あなたは東北学院大学の「**情報学部 データサイエンス学科**」への TG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)

1. とても希望する                      2. 希望する                      3. 希望しない

【**人間科学部 心理行動科学科**】についてお聞きします。カラー資料3(右)頁をご覧ください。

Q10. あなたは東北学院大学の「**人間科学部 心理行動科学科**」への TG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)

1. とても希望する                      2. 希望する                      3. 希望しない

【**国際学部 国際教養学科**】についてお聞きします。カラー資料4頁をご覧ください。

Q11. あなたは東北学院大学の「**国際学部 国際教養学科**」への TG 推薦による進学をどの程度希望しますか。(ひとつに○)

1. とても希望する                      2. 希望する                      3. 希望しない

# 調査票(A3 2つ折り形式) : 併設高校用

ここからは、再度東北学院大学全ての学部学科についてお聞きします。

Q12. 2023 年に設置予定の新学部学科と既存の学部学科の中で、あなたが TG 推薦による進学を希望する学部学科の番号を、第一希望から第三希望までお書きください。

※TG 推薦を考えていない方は、「選択肢 16」に○をつけてください。

## ■2023 年に新設予定の学部学科(4学部5学科)

1. 地域総合学部 地域コミュニティ学科
2. 地域総合学部 政策デザイン学科
3. 情報学部 データサイエンス学科
4. 人間科学部 心理行動科学科
5. 国際学部 国際教養学科

## ■既存の学部学科

6. 文学部 英文学科
7. 文学部 総合人文学科
8. 文学部 歴史学科
9. 文学部 教育学科
10. 経済学部 経済学科
11. 経営学部 経営学科
12. 法学部 法律学科
13. 工学部 機械知能工学科
14. 工学部 電気電子工学科
15. 工学部 環境建設工学科
16. TG 推薦は考えていない

◆第一希望

◆第二希望

◆第三希望

Q13. 東北学院大学全体や新しく設置する新学部(学科)に対するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください。

質問はこれで終了です。ご協力いただきありがとうございました。

# 提示資料 (A4 8頁、観音開き形式)

表紙

裏表紙



# TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

2023年4月、東北学院大学は4学部5学科の新設を予定しています。  
(※設置構想中)

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

■新学部・学科の設置の理由	地域学部アーキテクチャ学科	情報学部データサイエンス学科	国際学部国際観光学科
<p><b>地域学部アーキテクチャ学科</b></p> <p>(1) 地域という地域で学ぶ意義。 (2) 地域が自然、産業、観光、福祉など多様な要素から構成され、相互に関連していること本格的に理解することを目指す。 (3) 地域問題と向き合い、社会課題を、地域の抱える問題も、そこで生活する多様な人々の視点から捉え、解決の方向性を探ることができよう。</p> <p><b>情報学部データサイエンス学科</b></p> <p>(1) 地域社会と経済システム連携の発展に資する専攻する人材を養成する。 (2) 地域で生活する人々の生活や多様な課題の解決に向け、経済成長、さまざまな変化や不平等、災害管理など地域が抱える課題も、情報科学や人工知能の活用による解決策として提案できる人材を養成する。 (3) 地域課題について公共行政、経営産業、非営利社会活動など多様な立場から協働する力を育く人材を養成する。 (4) 社会課題の解決を課題とする解決の社会的意義の理解の習得と、そのことのできる多様な人材を養成する。</p>	<p>(1) 職・職種を持ち合わせる能力を高めようとする人材を養成する。 (2) 情報を通じて社会を理解しようとする意識を、地域が中心に育むこと。 (3) 社会で求められる役割を担い、新しい価値を創造する能力を向上させる。 (4) 情報と社会の深い関わりを対話できる能力を向上させる。 (5) 情報に習熟する課題を解決し、文化・観光の活性化の推進に貢献できる人材を育成する。</p> <p><b>国際学部国際観光学科</b></p> <p>(1) 世界のさまざまな国や地域における社会・文化・歴史・言語の多様な知識と表現力を構築し、グローバルな視点から多角的かつ実践的に考えることができる人材を育成する。 (2) グローバルな視点から捉え、地域や観光を軸とした共通課題を捉え、他者と協力し合う。結果的に解決策を提案できる人材の育成。 (3) 「国際観光資源」である観光、文化・歴史・言語・観光資源、地域・観光地、各分野の連携を軸に、グローバルな視点から捉え、観光産業の発展に資する人材を育成する。 (4) 観光資源を活用し、自己成長を促すグローバルなコミュニケーション(英語、観光など)の能力を構築し、グローバルな視点から捉え、観光産業の発展に資する人材を育成する。また、観光産業の発展に資する人材を育成する。</p>	<p><b>情報学部データサイエンス学科</b></p> <p>(1) 職・職種を持ち合わせる能力を高めようとする人材を養成する。 (2) 情報を通じて社会を理解しようとする意識を、地域が中心に育むこと。 (3) 社会で求められる役割を担い、新しい価値を創造する能力を向上させる。 (4) 情報と社会の深い関わりを対話できる能力を向上させる。 (5) 情報に習熟する課題を解決し、文化・観光の活性化の推進に貢献できる人材を育成する。</p> <p><b>国際学部国際観光学科</b></p> <p>(1) 世界のさまざまな国や地域における社会・文化・歴史・言語の多様な知識と表現力を構築し、グローバルな視点から多角的かつ実践的に考えることができる人材を育成する。 (2) グローバルな視点から捉え、地域や観光を軸とした共通課題を捉え、他者と協力し合う。結果的に解決策を提案できる人材の育成。 (3) 「国際観光資源」である観光、文化・歴史・言語・観光資源、地域・観光地、各分野の連携を軸に、グローバルな視点から捉え、観光産業の発展に資する人材を育成する。 (4) 観光資源を活用し、自己成長を促すグローバルなコミュニケーション(英語、観光など)の能力を構築し、グローバルな視点から捉え、観光産業の発展に資する人材を育成する。また、観光産業の発展に資する人材を育成する。</p>	



東北学院大学 仙台キャンパス 五橋キャンパス 予定地

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目1-1  
https://www.tohokugakuin.ac.jp

観音 扉ページ (左右)

この都市で、その未来へ。

融合する学びの先に新しい世界がみえる。

昨日のあたりまえが、今日もそうとは限らない。  
そんな目まぐるしく変化し続ける社会  
広がり続けるグローバル化の中で求められるのは、  
多角的な視点と融合した知識を備える人ではないでしょうか。

本リーフレットでは、その新しい時代を見据え、2023年に誕生する  
フィールド×発見、共創力×創造力、分析力×展開力、ココロ×カラダ、ことば×教養  
それぞれの学びが融合した、新たな学部・学科が予選する  
「あなたが創る未来」をご紹介します。

新しい学びは、新しい可能性へと続く扉。  
さあ、この扉を開いて新しい自分を見つけてください。



伝統



創世

脈々と受け継がれる「LIFE LIGHT LOVE」の精神



1886年、「仙台神学校」として創設され、これまで約19万人にのぼる卒業生を送り出してきた東北学院大学は、2021年度に135周年を迎えました。創立者は、建学の精神を、キリスト教の信仰に基づく「個人の尊厳と人格の完成」の教育と定めています。それを体現したスターリングセットの「LIFE:命(生命の尊さ)、LIGHT:光(知識・希望)、LOVE:愛(個人愛)」です。本学は地域に根差した総合大学として、豊かな人間性と対立力を養い、文化の発展と社会に貢献する人材の育成をめざしています。

2023年4月、3つのキャンパスを1つ(土樋・五橋)に統合し新たに4学部5学科が誕生予定(※設置構想中)



仙台駅から徒歩約15分、地下鉄五橋駅南詰の立地に、新しく五橋キャンパスが誕生します。キャンパスのランドマークとなる高層棟は地上16階建て、東北学院大学は土樋・五橋のアーバンキャンパスに定着。定着を合わせて約15,000人の学生が集結し、地域を越えた文理融合の学びが実現します。またキャンパス統合にあわせて、地域社会学部(地域コミュニティ学科・改善デザイン学科)、情報学部(データサイエンス学科)、人間学部(心理学科)、国際学部(国際観光学科)の4学部5学科を設置構想中です。4学部5学科名称はいずれも仮称

# 提示資料（A4 8頁、観音開き形式）

観音見開き内部（見開きで4学部5学科を横並びに掲載）

## 地域総合学部 地域コミュニティ学科

(※定員)

🌟 入学定員：150名

フィールド × 発見

### 地域に学び、 地域の未来を構想する

**養成する人材像**

多様な産業から成り立つ地域を深く理解し、地域住民の視点で、地域の課題を解決していくことのできる人材を育てる。

**地域総合学部地域コミュニティ学科の学びの特徴**

**カリキュラム**

自然・産業・教育・福祉など多様な要素から成り立つ地域を深く理解し、地域住民の視点で、地域の課題を解決していくことのできる人材をめざします。そのための講義科目・演習科目・実習科目を豊富に取り入れたカリキュラムを用意しています。

**研究**

1年生から多様な学問分野の体系的なフィールドワークを開始します。学年が上がるにつれて、より専門的な技法に基づく調査・研究を深めていきます。夏休みなどを利用した海外地域実習もありです。大学と現場での学びの両面から地域の現状や課題について探究していきます。

**将来イメージ** (業界・職種の可能性)

公務員 教員 民間企業(金融・保険業、運輸業、卸売・小売業など) 地域コンサルタント  
事務系 測量事務所 学校法人 社会福祉法人 NPO法人 医療法人 など

**取得できる資格** (予定)

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)  
社会教育主事任用資格 測量士補 地域職業士 G検定府士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

## 地域総合学部 政策デザイン学科

(※定員)

🌟 入学定員：145名

共感力 × 創造力

### 共生社会実現のための 政策デザイン

**養成する人材像**

地域社会を地球規模の社会経済システムとの関係で捉え、さまざまな地域の課題に多様な担い手が協働して取り組むための研究・教育を行うことで、課題の解決に資することができる人材を養成する。

**地域総合学部政策デザイン学科の学びの特徴**

**教育目標**

地域において多様な人々が共生するための政策を「デザイン」できる人材を育成します。経済格差、差別や不平等、災害復旧などの問題を広い視野で把握し、より良い社会を創るための政策を構想と協働して立案・実行する力を養います。

**カリキュラム**

社会の現状を捉えるフィールドワークと、政策を作る理論的視点の双方をバランス良く学びます。①政府や行政のあり方を学ぶ(公共行政領域)②経済や産業の動向を知る(経済産業領域)③地域に生きる人々の生の現実を理解する(市民社会領域)という複層的な授業構成が特徴です。

**将来イメージ** (業界・職種の可能性)

公務員 公企業 教員 民間企業(金融・保険業、サービス業、医療・福祉系など)  
社会福祉法人 NPO法人 など

**取得できる資格** (予定)

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)  
社会福祉主事任用資格

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

## 情報学部 データサイエンス学科

(※定員)

🌟 入学定員：190名

分析力 × 展開力

### 情報を活かし 新たな時代を創り出す

**養成する人材像**

数理科学、情報科学や社会科学の幅広い学びを通して、社会が抱える種々の課題を自ら実践的に解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する。

**情報学部データサイエンス学科の学びの特徴**

**教育目標**

現代社会はデータで満ち溢れています。解決すべき課題も多種多様です。私たちの生活をより豊かにするには、文脈の区別なくデータから必要な情報を見出し活用する力が不可欠です。その力を培うために必要な基礎知識と「問題発見力・解決力」「コミュニケーション力」を身に付け、それらを活かせる人材を育てます。

**学ぶ内容**

データを軸として、コンピュータの操作から統計学や情報学、経営学や社会学の基礎を学びます。そのうえで、社会科学、情報科学、数理科学の視点から、自分の興味関心に基づいて専門性を高めつつ、地域や社会の問題も視野に入れて広く実践的に学んでいきます。

**将来イメージ** (業界・職種の可能性)

民間企業(情報通信業、金融・保険業、製造業、卸売・小売業、サービス業など) データアナリスト  
公務員 中学・高校教員(数学) 高校教員(情報) 大学院進学

**取得できる資格** (予定)

中学校・高等学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(情報)  
社会調査士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。



## 国際学部 国際教養学科 (※定員)

入学定員：130名

ことば × 教養

# 教養を手に 地域へ、世界へ

**養成する人材像**

日本が置かれた東アジアと世界の諸地域を幅広く視野に入れ、そこに住む人々の社会・文化・歴史・言語の多様性を学び、相互に共通の課題や問題を発見し、その解決に向けて国家、民族、地域の壁を越えて協力し、行動できる「良き地球市民」の育成をめざす。

**国際学部国際教養学科の学びの特徴**

**学ぶ内容**

国境を越えて文化の差が押し寄せる現代を生き抜くための教養は、目の前の問題が実は過去の歴史や遠くの出発点と繋がっていることを理解することから始まります。世界を形作る言語・文化・歴史・社会の仕組みなどを学び、広い視野で課題の解決方法を考えることができる国際人をめざします。

**カリキュラム**

英語、中国語、韓国語のいずれかを選んで、1～2年次は選3回の授業で集中的に、3年次も選2回で継続して学び「使える外国語」にします。留学も推奨。教員集団は多国籍で、研究分野も多様です。日本や外国の言語・文化・歴史・社会についての講義が、日本語だけでなく英語でも行われます。

**将来イメージ**（業界・職種の可能性）

<input type="checkbox"/> 民間企業（サービス業、対売・小売業、製造業、金融・保険業など）	<input type="checkbox"/> 情報通信業
<input type="checkbox"/> 公務員（国内外の行政機関勤務を含む）	<input type="checkbox"/> 国際NGO・NPO職員
<input type="checkbox"/> 大学教員	<input type="checkbox"/> 日本語学校教員

**取得できる資格**（予定）

日本語教員基礎資格

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

## 人間科学部 心理行動科学科 (※定員)

入学定員：165名

ココロ × カラダ

# 人間の心と身体を 科学する

**養成する人材像**

人間生活の抱える様々な問題に現実的に対処すべく、人間を多角的・実証的に捉える力を備え、健康的な生のあり方を追求する人材を養成する。

**人間科学部心理行動科学科の学びの特徴**

**設立の背景**

人間の心を正しく理解するには、心の内にとらわれるだけでは不十分です。心と身体はつながっているため、身体のことを知る必要があります。さらに、心は人と人との関係の中で作られるので、社会を知ること大切です。人間の心と行動をより深く、科学的に学ぶために、この学部が誕生しました。

**資格**

公認心理師は、2017年に誕生した日本初の心理職における国家資格です。本学科では、公認心理師の国家試験受験資格取得要件となる学部科目を履修することができます。また、心と身体につながりを意識した学びを通して、本学初の保健体育の中学校・高等学校教諭一種免許状取得ができるよう設置構想中です。

**将来イメージ**（業界・職種の可能性）

<input type="checkbox"/> 民間企業（情報通信業、サービス業、教育・学習支援業、医療・福祉業など）	<input type="checkbox"/> 公務員（保健体育）
<input type="checkbox"/> 公務員（保健職員）	<input type="checkbox"/> 中学校・高校教員（保健体育）
<input type="checkbox"/> 公認心理師対応大学院進学 など	

**取得できる資格**（予定）

<input type="checkbox"/> 公認心理師（受験資格の一部）	<input type="checkbox"/> 中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）
<input type="checkbox"/> 認定心電士	<input type="checkbox"/> 社会調査士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

東北学院大学 御中



東北学院大学  
新学部設置に関するアンケート  
－情報学部－

【企業】  
調査結果報告書

2022年3月

 RECRUIT  
株式会社 リクルート

# 目次

調査概要	3
▶ 回答企業プロフィール	5
✓ 主業種／正社員数	6
✓ 過去3年の新卒採用者の最終学歴	7
✓ 2021年4月の新卒採用状況	8
✓ 2021年4月入社者における東北学院大学卒業生の採用有無、採用人数	9
✓ 2022年4月の新卒採用についての考え	10
✓ 今後、新卒採用時に対象となる最終学歴	11
✓ 採用活動時に重視する能力	12
▶ 新学部に対する評価	13
✓ 養成する人物像の必要度：情報学部 データサイエンス学科	14
✓ 卒業生の採用意向：情報学部 データサイエンス学科	15
一調査票・提示資料一	17
調査票	18
提示資料	22

# 【企業】調査 調査概要

## ▶ 調査目的

- ✓ 東北学院大学が2023年4月に設置を計画している「情報学部」について、本学への求人実績がある企業の採用責任者等の採用意向等を聴取し受容性を確認する。

## ▶ 調査対象

- ✓ 東北学院大学への求人実績がある企業の新卒採用責任者・担当者

## ▶ 調査方法

- ✓ 郵送配布・回収によるアンケート調査

## ▶ 調査期間

- ✓ 2021年10月28日（木）～2021年11月30日（火）※12/1到着分までを入力・集計対象とした

## ▶ 有効回収数

- ✓ 発送数 2240社
- ✓ 回収数 667社（回収率 29.8%）

### ■ 企業所在エリア（発送先住所に基づき集計）

	調査数	構成比
<b>全体</b>	<b>667社</b>	
北海道	14社	2.1%
青森県	21社	3.1%
岩手県	41社	6.1%
<b>北海道／東北</b> 宮城県	221社	33.1%
秋田県	26社	3.9%
山形県	65社	9.7%
福島県	60社	9.0%
茨城県	10社	1.5%
栃木県	5社	0.7%
群馬県	7社	1.0%
<b>関東</b> 埼玉県	15社	2.2%
千葉県	15社	2.2%
東京都	204社	30.6%
神奈川県	19社	2.8%
新潟県	14社	2.1%
富山県	2社	0.3%
石川県	3社	0.4%
福井県	4社	0.6%
<b>東海／甲信越</b> 山梨県	2社	0.3%
長野県	2社	0.3%
岐阜県	4社	0.6%
静岡県	4社	0.6%
愛知県	9社	1.3%
三重県	1社	0.1%
滋賀県	1社	0.1%
京都府	3社	0.4%
<b>関西</b> 大阪府	21社	3.1%
兵庫県	2社	0.3%
奈良県	2社	0.3%
和歌山県	2社	0.3%

	調査数	構成比
<b>中国</b> 鳥取県	0社	0.0%
島根県	0社	0.0%
岡山県	2社	0.3%
広島県	3社	0.4%
山口県	2社	0.3%
<b>四国</b> 徳島県	1社	0.1%
香川県	2社	0.3%
愛媛県	3社	0.4%
高知県	1社	0.1%
<b>九州／沖縄</b> 福岡県	5社	0.7%
佐賀県	1社	0.1%
長崎県	0社	0.0%
熊本県	3社	0.4%
大分県	3社	0.4%
宮崎県	1社	0.1%
鹿児島県	2社	0.3%
沖縄県	1社	0.1%
<b>その他</b> 多拠点	12社	1.8%
無回答	1社	0.1%

東北 計	355社	53.2%
●北東北 計	63社	9.4%
●南東北 計	292社	43.8%
宮城県	186社	27.9%
山形県	54社	8.1%
福島県	52社	7.8%
関東 計	233社	34.9%
●一都三県 計	225社	33.7%
東京都	203社	30.4%
その他道府県 計	79社	11.8%

- ✓ ※以下は、設問上で聴取した「事業所」。
- ✓ 多拠点ある企業からは複数回答が多くみられた為、前頁の「企業所在エリア」とは一致しない。
  - ・ 以下は所在エリアと（複数）事業所所在地のクロス。

■事業所 所在地（複数回答）

(社)

		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
【企業】全体	(n= 667)	14	21	41	221	26	65	60	10	5	7	15	15	204	19	14	2	3	4	2	2	4	4	9
<東北 計>	(n= 355)	2	15	36	188	20	58	54	—	1	—	—	1	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●北東北 計	(n= 63)	—	13	32	3	18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●南東北 計	(n= 292)	2	2	4	185	2	58	54	—	1	—	—	1	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮城県	(n= 186)	2	2	4	183	2	4	2	—	—	—	—	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	(n= 54)	—	—	—	—	—	54	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	(n= 52)	—	—	—	2	—	—	52	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<関東 計>	(n= 233)	4	4	4	22	5	5	5	10	4	7	11	11	189	18	2	1	2	1	2	2	1	1	3
●一都三県 計	(n= 225)	4	3	3	21	4	4	4	5	3	4	10	10	186	17	2	1	2	1	2	2	1	1	3
東京都	(n= 203)	4	3	2	16	3	4	2	4	2	3	5	5	185	8	1	—	2	1	1	1	—	—	2
<その他道府県 計>	(n= 79)	8	2	1	11	1	2	1	—	—	—	4	3	11	1	12	1	1	3	—	—	3	3	6

企業\_F2

■事業所 所在地（複数回答）

(社)

		三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	多拠点
【企業】全体	(n= 667)	1	1	3	21	2	2	2	—	—	2	3	2	1	2	3	1	5	1	—	3	3	1	2	1	12
<東北 計>	(n= 355)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●北東北 計	(n= 63)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●南東北 計	(n= 292)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮城県	(n= 186)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	(n= 54)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	(n= 52)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<関東 計>	(n= 233)	1	1	1	5	1	1	1	—	—	1	2	1	1	2	1	1	3	1	—	2	1	1	1	—	6
●一都三県 計	(n= 225)	1	1	1	5	1	1	1	—	—	1	2	1	1	2	1	1	3	1	—	2	1	1	1	—	5
東京都	(n= 203)	—	—	—	4	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	2	—	—	1	—	—	—	—	5
<その他道府県 計>	(n= 79)	—	—	2	16	1	1	1	—	—	1	1	1	—	—	2	—	2	—	—	1	2	—	1	1	6

企業\_F2



## 回答企業プロフィール

# 主業種／正社員数

## <主業種>

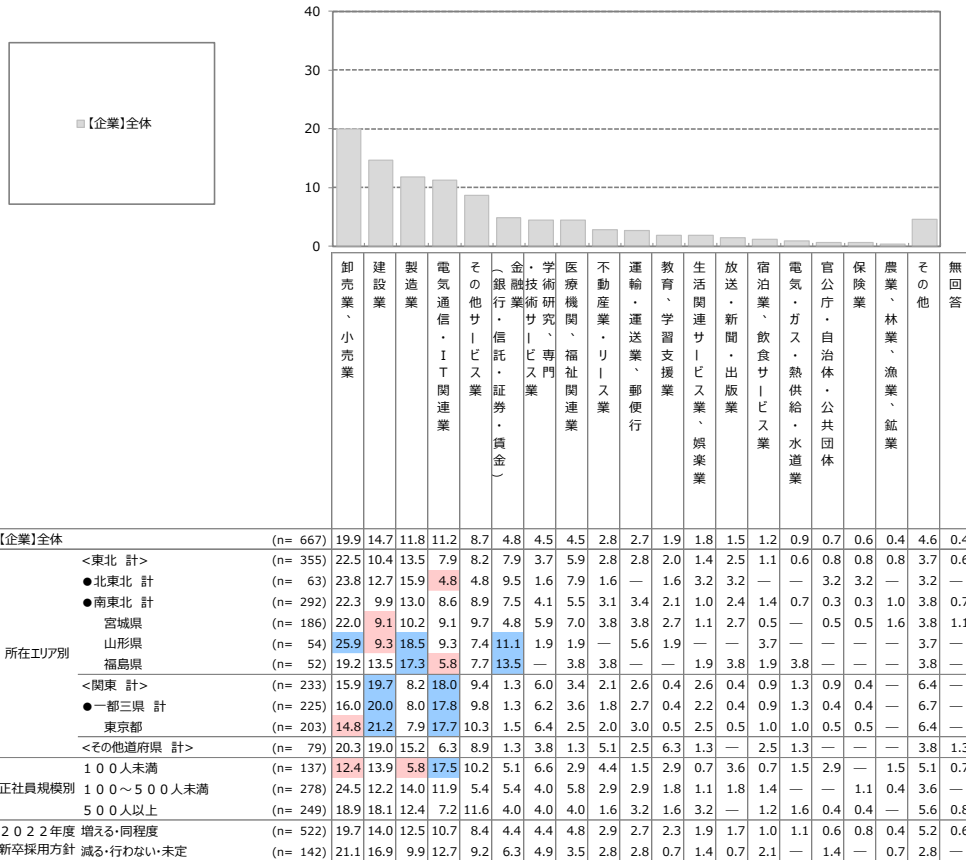
▶ 最も多かったのは「卸売・小売業」(20%)。次いで「建設業」(15%)、「製造業」(12%)、「電気通信・IT関連業」(11%)。

## <正社員数>

▶ 「100~500人未満」が4割強で最も高く、「1000~3000人未満」「500~1000人未満」が15%前後でつづく。

■主業種 (全体/単一回答)

(%)



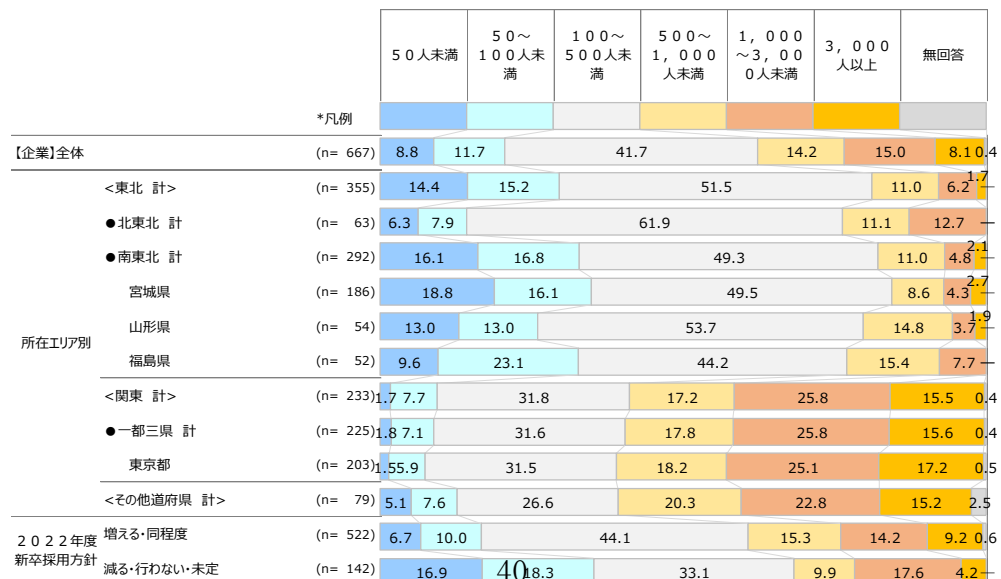
主業種	割合 (%)
卸売業、小売業	19.9
建設業	14.7
製造業	11.8
電気通信・IT関連業	11.2
その他サービス業	8.7
(銀行・信託・証券・貸金)	4.8
金融業・技術サービス業	4.5
学術研究・専門医療機関、福祉関連業	4.5
医療機関、福祉関連業	2.8
不動産業・リース業	2.7
運輸・運送業、郵便	2.7
教育、学習支援業	1.9
生活関連サービス業、娯楽業	1.8
放送・新聞・出版業	1.5
宿泊業、飲食サービス業	1.2
電気・ガス・熱供給・水道業	0.9
官公庁・自治体・公共団体	0.7
保険業	0.6
農業、林業、漁業、鉱業	0.4
その他	4.6
無回答	0.4

※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い  
 ※「全体」階層ソート

企業F1

■正社員数 (全体/単一回答)

(%)



企業F3

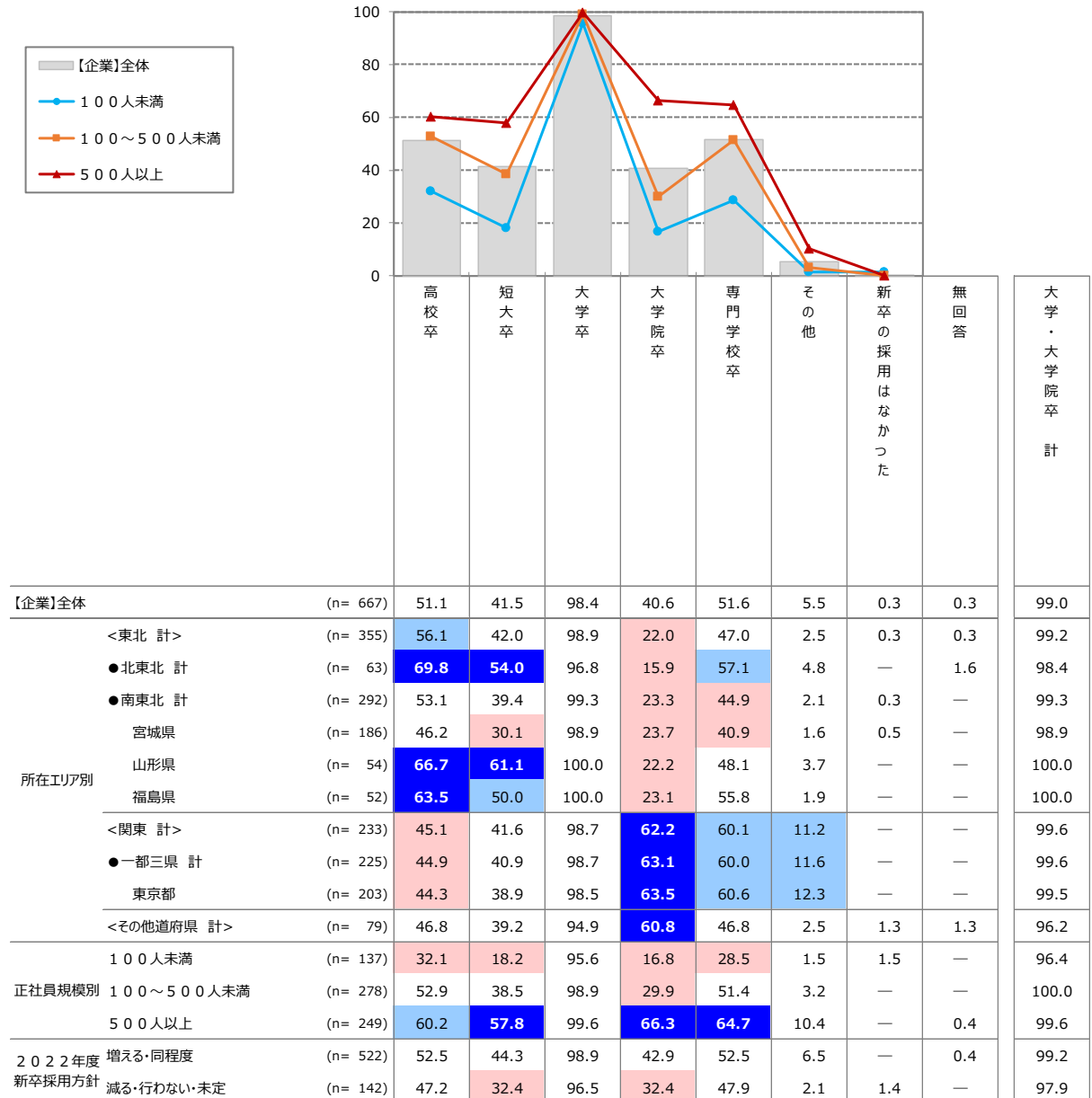
# 過去3年の新卒採用者の最終学歴

- ▶ 回答企業のほとんどが、過去3年以内に新卒採用を実施。
- ▶ 「大学・大学院卒」を採用した企業は99%。

- ✓ 所在エリア別にみると、「大学卒」はいずれのエリアでも9割を超え、エリア差は小さい。
- ✓ 正社員規模別にみると、「大学卒」はいずれも9割を超え差は小さいが、他はいずれも企業規模が大きいほど割合が高い。

■ 過去3年の新卒採用者の最終学歴 (全体/複数回答)

(%)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い



# 2021年4月の新卒採用状況

- ▶ 2020年4月の採用人数をたずねたところ、「1~9人」が5割を超え、次いで「10~49人」(29%)。
- ▶ 新卒採用しなかった企業は6%

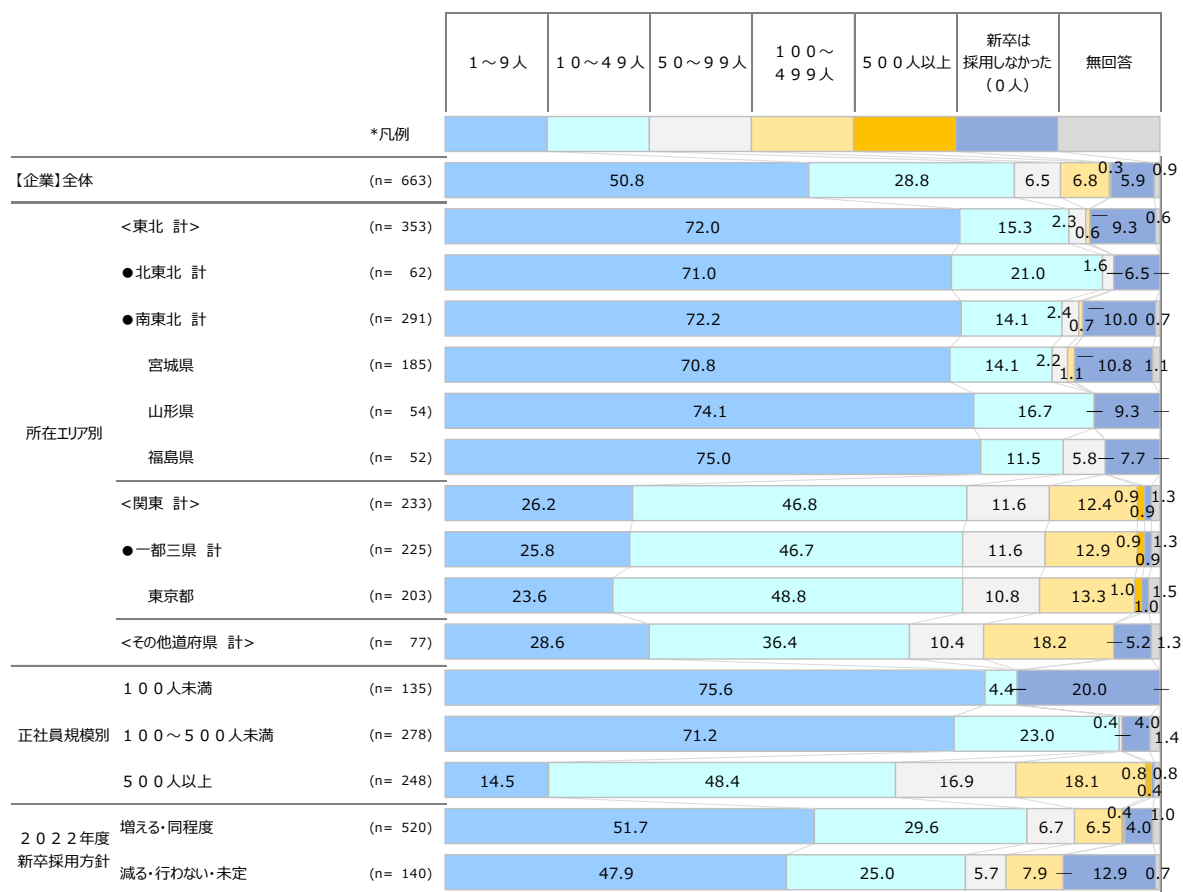
✓ 所在エリア別にみると、東北は「1~9人」が7割を超え、「新卒は採用しなかった」が1割程度みられる一方、関東（主に東京の傾向）は「10~49人」が5割近く、新卒採用なしは1%と、エリアによる採用状況の違いが大きい。

✓ 正社員規模別にみると、正社員規模が大きいほど採用規模も増加。

- 500人未満の2層では「1~9人」が7割を超えるが、500人以上でのボリュームゾーンは「10~49人」であり「100~499人」も2割弱と採用規模も大きい。

■ 2021年4月の新卒採用状況（全体／単一回答）

(%)



# 2021年4月入社者における 東北学院大学卒業生の採用有無、採用人数

- ▶ 全体（2021年4月に新卒採用ありと回答した企業）の54%が「東北学院大学卒業生を採用した」と回答。
- ▶ 平均採用人数は4.71人。

✓ 所在エリア別にみると、宮城県では64%が「採用した」と回答。

- ・ <東北 計>、<関東 計>とも「採用した」という企業は半数を超える。

✓ 正社員規模別にみると、「採用した」割合が最も高いのは100~500人未満層(56%)。

■ 2021年4月入社者における東北学院大学卒業生の採用有無（大学・大学院卒の新卒採用実績企業／単一回答）

(%)

		採用した	採用はなかった	未詳（わからない）	無回答
*凡例					
【企業】全体	(n= 618)	53.6	43.2	1.0	2.3
<東北 計>	(n= 318)	56.3	40.9	—	2.8
●北東北 計	(n= 58)	50.0	48.3	—	1.7
●南東北 計	(n= 260)	57.7	39.2	—	3.1
宮城県	(n= 163)	63.8	32.5	—	3.7
山形県	(n= 49)	40.8	55.1	—	4.1
福島県	(n= 48)	54.2	45.8	—	—
<関東 計>	(n= 228)	50.9	45.6	1.8	1.8
●一都三県 計	(n= 220)	50.9	45.5	1.8	1.8
東京都	(n= 198)	49.5	46.5	2.0	2.0
<その他道府県 計>	(n= 72)	50.0	45.8	2.8	1.4
100人未満	(n= 108)	50.0	45.4	0.9	3.7
正社員規模別 100~500人未満	(n= 263)	55.9	42.2	—	1.9
500人以上	(n= 245)	53.1	43.3	2.0	1.6
2022年度 新卒採用方針 増える・同程度	(n= 494)	52.0	44.3	1.2	2.4
減る・行わない・未定	(n= 121)	59.5	38.8	—	1.7

■ 2021年4月東北学院大学卒業生採用人数（採用した企業／社数）

(人)

		1人	2人	3人以上	平均
【企業】全体	(n= 331)	193	43	95	4.71
<東北 計>	(n= 179)	96	24	59	3.67
●北東北 計	(n= 29)	18	3	8	2.38
●南東北 計	(n= 150)	78	21	51	3.92
宮城県	(n= 104)	46	13	45	4.96
山形県	(n= 20)	13	4	3	1.50
福島県	(n= 26)	19	4	3	1.62
<関東 計>	(n= 116)	74	14	28	5.54
●一都三県 計	(n= 112)	72	14	26	3.94
東京都	(n= 98)	64	13	21	4.05
<その他道府県 計>	(n= 36)	23	5	8	7.17
100人未満	(n= 54)	33	10	11	2.11
正社員規模別 100~500人未満	(n= 147)	96	17	34	2.18
500人以上	(n= 130)	64	16	50	8.65

# 2022年4月の新卒採用についての考え

## ▶ 2022年4月入社の新卒採用数について、全体の約半数が「同程度」、28%が「増える」と回答。

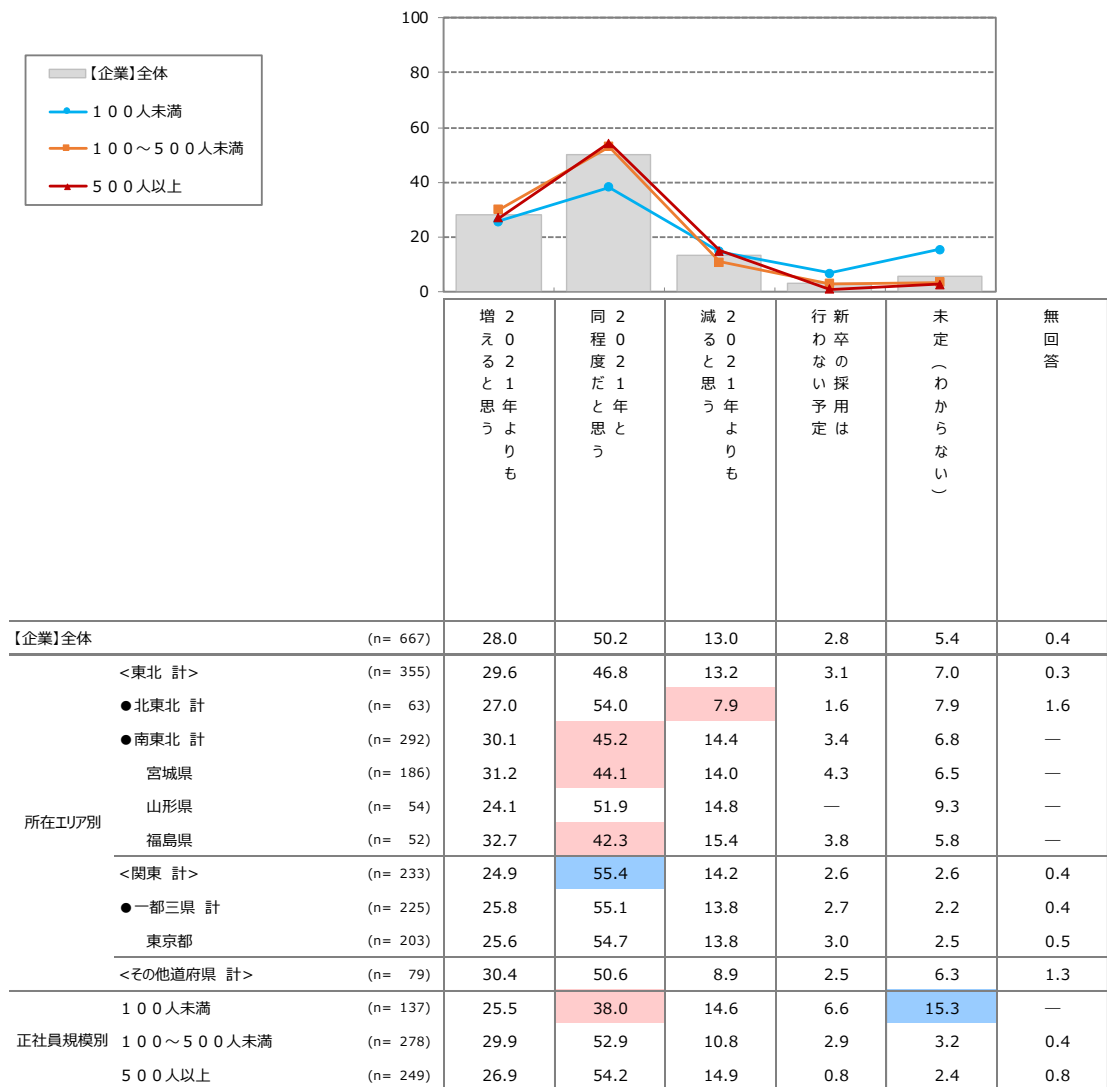
✓ 所在エリア別にみると、全体傾向に比べ「同程度」と思う割合が高いのは<関東 計>（55%）。

- ・ 宮城県は、「増える」と思う割合が僅かに高めとなる。

✓ 正社員規模別にみると、100人以上の2層では「同程度」が半数を超えるが、100人未満の層は「同程度」の割合が下がり、「未定」が1割強みられる。

■ 2022年4月の新卒採用についての考え（全体／単一回答）

(%)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

# 今後、新卒採用時に対象となる最終学歴

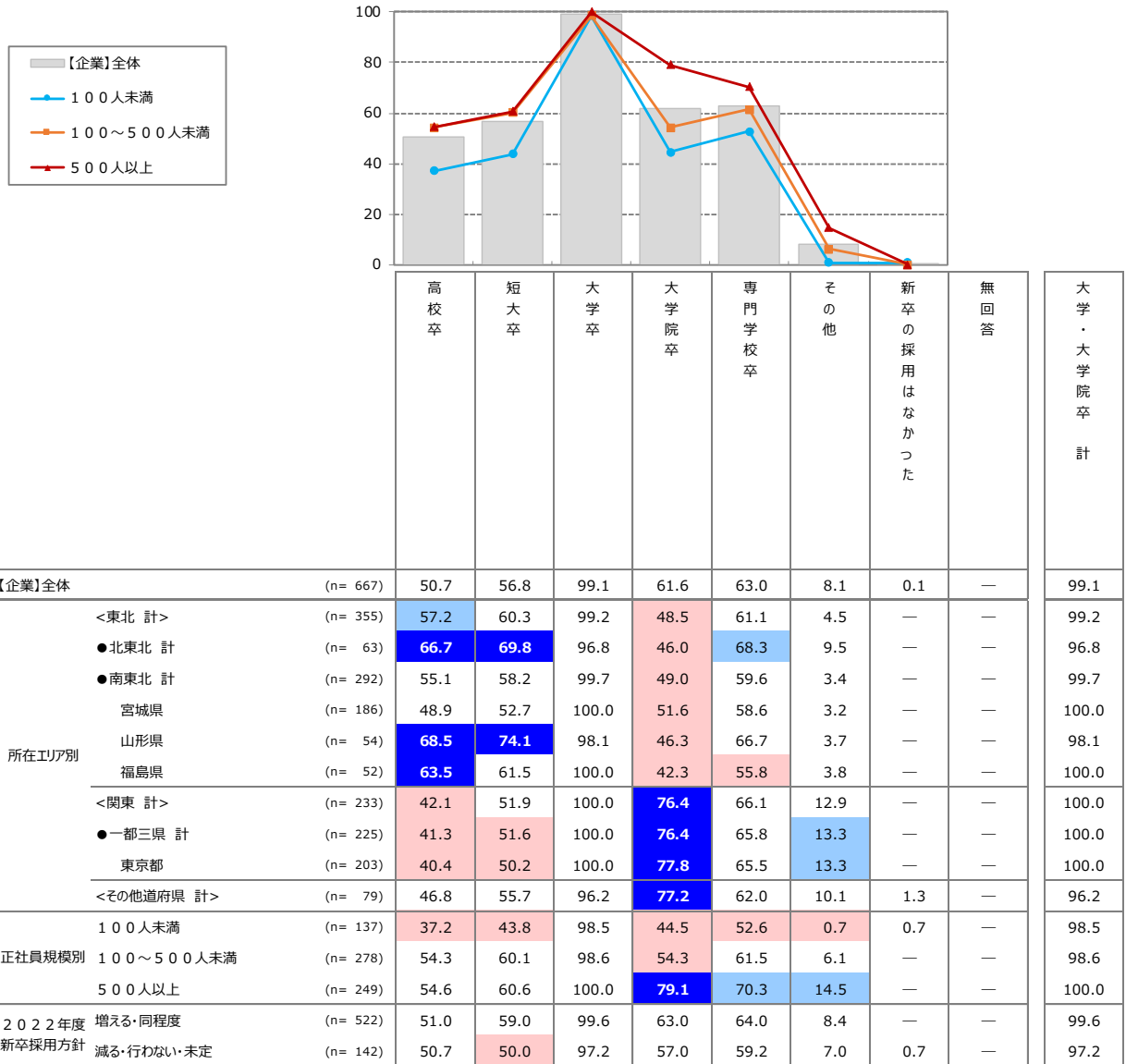
▶ 今後の新卒者の採用にあたり、ほとんどの企業が「大学・大学院卒」の採用を考えている。

✓ 所在エリア別、正社員規模別、2022年度新卒採用方針別のいずれでも「大学卒」は100%近い。

- 全体傾向に比べ、＜東北 計＞は「高校卒」、＜関東 計＞＜その他道府県＞は「大学院卒」が高いことが特徴。
- すべての学歴とも、正社員規模が大きいほど割合は高く、最も差が開くのは「大学院卒」。

■ 今後、新卒採用時に対象となる最終学歴（全体／複数回答）

(%)



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

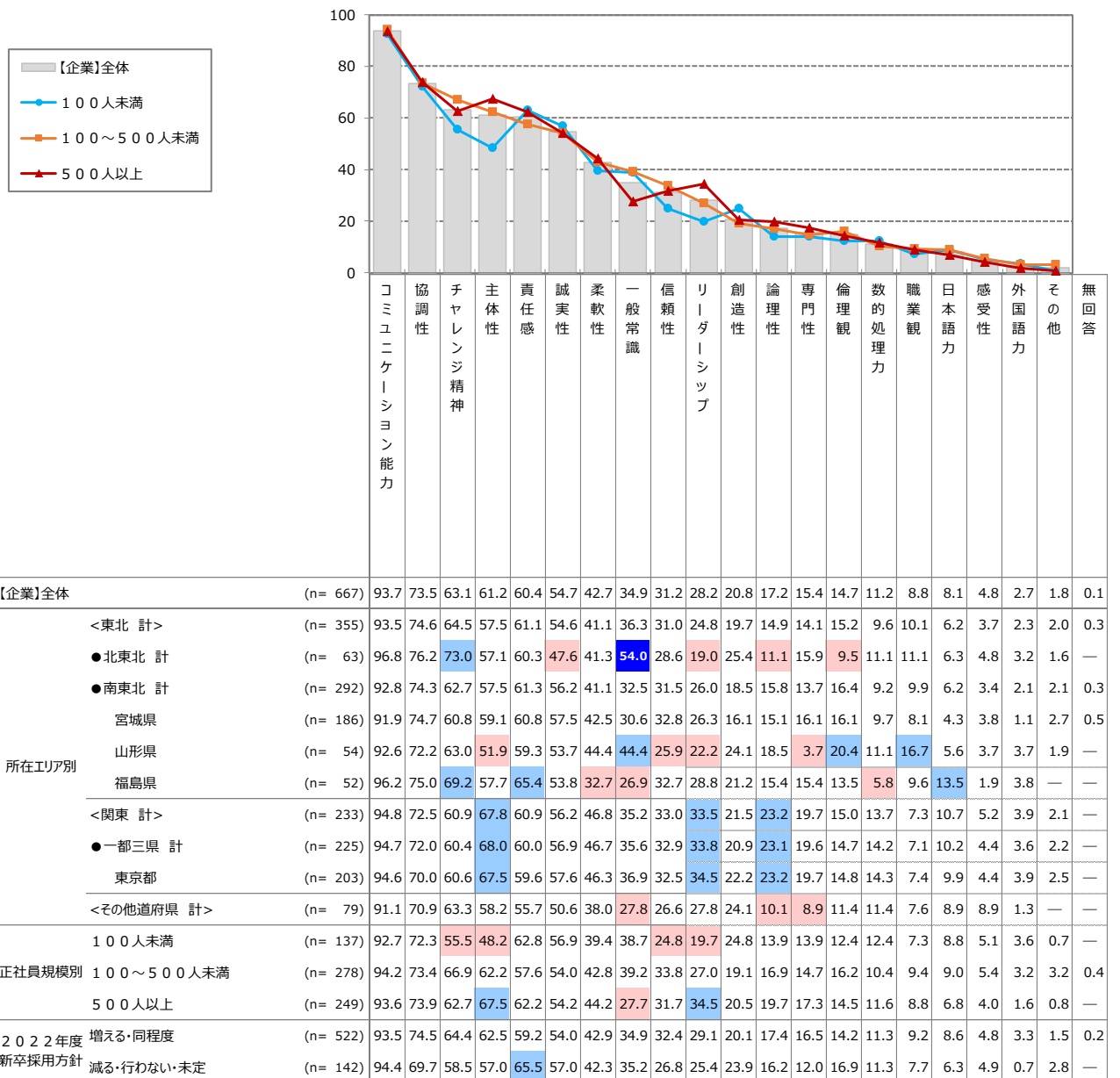
# 採用活動時に重視する能力

- ▶ 採用活動時に重視する能力のトップは「コミュニケーション能力」(94%)。
- ▶ ついで「協調性」(74%)、「チャレンジ精神」(63%)、「主体性」(61%)、「責任感」(60%)。

- ▶ 正社員規模別による差が大きくなるのは、「チャレンジ精神」「主体性」「一般常識」「リーダーシップ」。

- ✓ 「主体性」や「リーダーシップ」は規模が大きくなるほど高くなる。
- ✓ 反対に、500人以上層のみ低いのは「一般常識」。

■ 採用活動時に重視する能力 (全体/複数回答) (%)



※「全体」より ■ =10ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上高い / ■ =5ポイント以上低い  
 ※「全体」降順ソート



## 新学部に対する評価 -情報学部-

# 養成する人物像の必要度：情報学部 データサイエンス学科

- ▶ 情報学部 データサイエンス学科で養成する人物像に対して、全体の37%が「必要になる」と回答。
- ▶ 「ある程度必要になる」まで合わせた「必要・計」は72%。

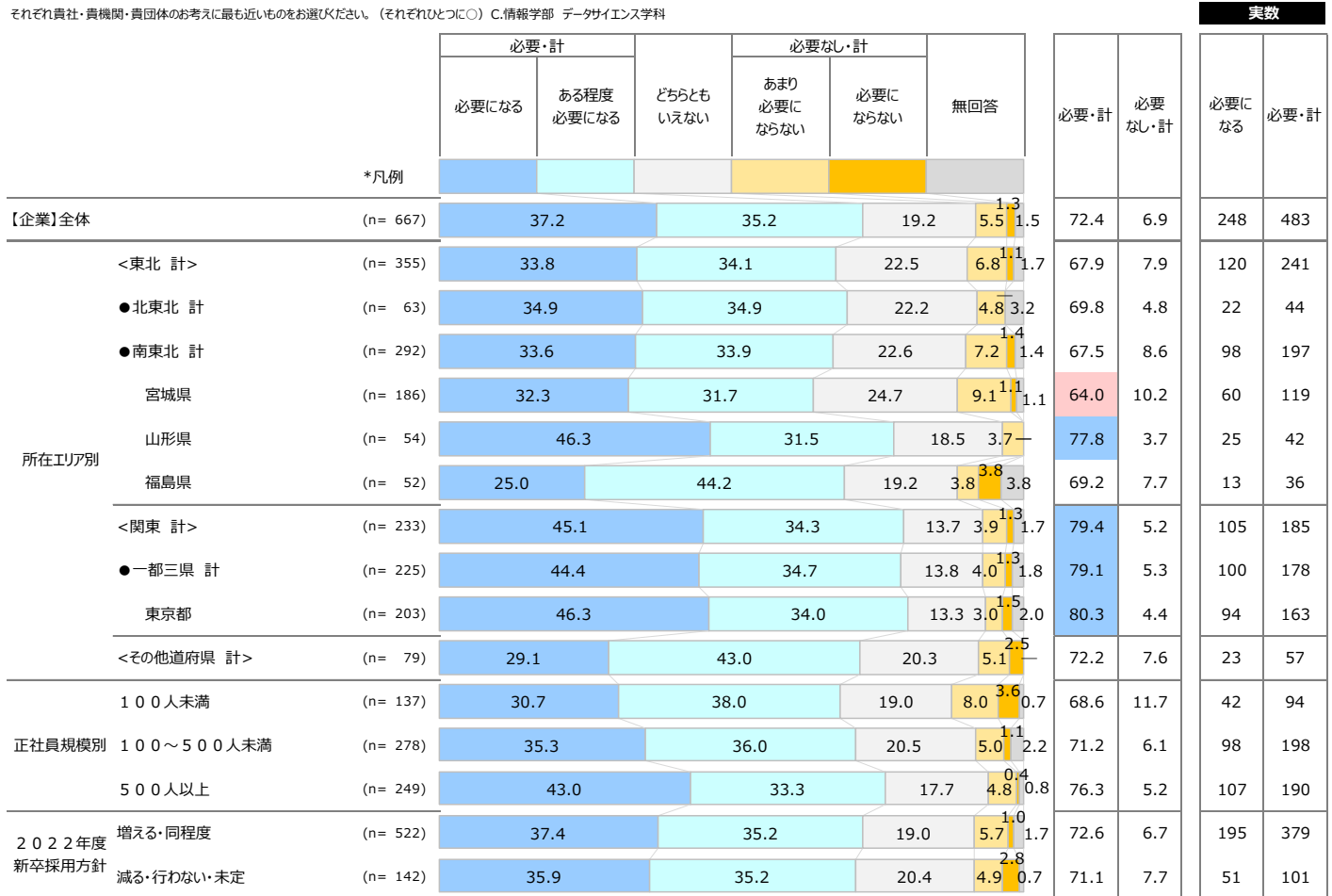
✓ 所在エリア別にみると、＜東北 計＞よりも＜関東 計＞の方が「必要・計」の割合が高く、8割近い。

✓ 正社員規模別にみると、「必要・計」の割合は規模が大きくなるほど高くなる。

## ■ 養成する人物像の必要度（全体／単一回答）

各学部で“養成する人物像”について、貴社・貴機関・貴団体にとって今後どの程度必要になると考えますか。

それぞれ貴社・貴機関・貴団体のお考えに最も近いものをお選びください。（それぞれひとつに○） C.情報学部 データサイエンス学科



※「全体」より ■=10ポイント以上高い / ■=5ポイント以上高い / ■=5ポイント以上低い

# 卒業生の採用意向：情報学部 データサイエンス学科

- ▶ 情報学部 データサイエンス学科の卒業生に対して、全体の55%が「採用対象になる」と回答。
- ▶ 「おそらく採用対象になる」まで合わせた「採用対象・計」は79%。  
 ✓ 企業数に換算すると「採用対象・計」は525社。

✓ 所在エリア別にみると、「採用対象・計」 <関東 計> (84%) と <その他道府県 計> (85%) が同程度。  
 ・ <東北 計>のみ7割台。

✓ 正社員規模別にみると、規模が大きくなるほど「採用対象・計」の割合も高く、100人以上の2層では8割を超える。

✓ 養成人物像必要度別にみると、必要と思う層における「採用対象・計」は92%。

## ■ 卒業生の採用意向 (全体/単一回答)

各学科の卒業生について、貴社・貴機関・貴団体としての程度採用意向をお持ちいただけますか。

それぞれ貴社・貴機関・貴団体のお考えに最も近いものをお選びください。(それぞれひとつに○) c.情報学部 データサイエンス学科

	n	採用意向 (%)					採用意向・計 (%)		実数 (社)				
		採用対象・計		どちらとも いえない	採用対象外・計		採用 対象・計	採用 対象外・ 計	採用 対象に なる	採用 対象・計			
		採用対象に なる	おそらく 採用対象に なる		あまり 採用対象に ならない	採用対象に ならない					無回答		
*凡例													
【企業】全体	(n= 666)	55.1	23.7	16.5	2.9	0.8	78.8	3.9	367	525			
<東北 計>	(n= 355)	49.6	24.5	20.6	3.1	0.8	74.1	4.5	176	263			
●北東北 計	(n= 63)	50.8	28.6	14.3	4.8	1.6	79.4	4.8	32	50			
●南東北 計	(n= 292)	49.3	23.6	21.9	2.7	0.7	72.9	4.5	144	213			
宮城県	(n= 186)	48.4	23.7	22.0	3.8	0.5	72.0	5.4	90	134			
山形県	(n= 54)	50.0	24.1	25.9	—	—	74.1	—	27	40			
福島県	(n= 52)	51.9	23.1	17.3	1.9	3.8	75.0	5.8	27	39			
<関東 計>	(n= 233)	61.4	22.7	11.6	2.6	0.9	84.1	3.4	143	196			
●一都三県 計	(n= 225)	60.4	23.6	11.6	2.7	0.9	84.0	3.6	136	189			
東京都	(n= 203)	61.1	22.7	11.8	2.5	1.0	83.7	3.4	124	170			
<その他道府県 計>	(n= 78)	61.5	23.1	12.8	2.6	—	84.6	2.6	48	66			
正社員規模別													
100人未満	(n= 136)	39.0	27.2	23.5	5.9	3.7	66.2	9.6	53	90			
100～500人未満	(n= 278)	56.1	24.5	16.2	2.2	0.7	80.6	2.5	156	224			
500人以上	(n= 249)	63.1	21.3	12.9	2.0	0.4	84.3	2.4	157	210			
2022年度 新卒採用方針													
増える・同程度	(n= 522)	56.1	24.9	14.8	2.3	1.0	81.0	3.3	293	423			
減る・行わない・未定	(n= 141)	50.4	19.9	23.4	5.0	1.4	70.2	6.4	71	99			
養成人物像 必要度別													
データサイエンス学科 必要・計	(n= 483)	68.1	24.0	6.8	0.8	0.2	92.1	1.0	329	445			
どちらともいえない～必要なし・計	(n= 173)	20.8	23.7	43.9	8.1	3.5	44.5	11.6	36	77			

※「全体」より ■ =10ポイント以上高い / □ =5ポイント以上高い / ○ =5ポイント以上低い







調查票・提示資料

## 東北学院大学 新学部設置に関するアンケート

### 調査ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育・研究にご理解ご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本学では、2023年4月に4学部5学科の設置を計画しています。そこで、このたびの設置計画をより充実させるために、本学への求人実績がある企業の新卒採用ご責任者・ご担当者の皆さまから率直な意見をお聞きし、学部改組の参考にさせていただきたいと思い、アンケートを実施することとなりました。

業務ご多用の折、大変お手数ではございますが、下記のとおりアンケート用紙をお送りさせていただきましたので、本調査の主旨をご理解の上、何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。ご回答内容については統計的に処理され、個人を特定できないよう集計・分析いたします。

**※現在設置構想中であり学部学科名称は仮称のため、変更となる可能性があります。**

敬具

2021年10月

東北学院大学

●調査締切日 **2021年11月20日(土)** までに投函いただけますようお願い致します。  
※同封の返信用封筒(切手不要)にてご投函下さい。

貴社・貴機関・貴団体名		部署名	
-------------	--	-----	--

※本調査の実施は、所定の契約を結んだ上、下記調査会社に業務委託しております。  
(調査委託会社)  
株式会社ディ・プラス 担当:高石、橋口  
住所:〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-6 BIZMARKS 麹町604  
電話:03-5776-3805 e-mail:[post@dplusd.co.jp](mailto:post@dplusd.co.jp)

# 調査票(A3 2つ折り形式)

はじめに、貴社・貴機関・貴団体についてお聞きます。

## F1. 貴社・貴機関・貴団体の主業種をお選びください。(ひとつに○)

- |                 |                |                     |
|-----------------|----------------|---------------------|
| 1. 農業、林業、漁業、鉱業  | 2. 建設業         | 3. 電気・ガス・熱供給・水道業    |
| 4. 製造業          | 5. 電気通信・IT 関連業 | 6. 放送・新聞・出版業        |
| 7. 運輸・運送業、郵便業   | 8. 卸売業、小売業     | 9. 金融業(銀行・信託・証券・貸金) |
| 10. 保険業         | 11. 不動産業・リース業  | 12. 学術研究、専門・技術サービス業 |
| 13. 宿泊業、飲食サービス業 | 14. 教育、学習支援業   | 15. 生活関連サービス業、娯楽業   |
| 16. 医療機関、福祉関連業  | 17. その他サービス業   | 18. 官公庁・自治体・公共団体    |
| 19. その他( )      |                |                     |

## F2. 貴社・貴機関・貴団体の所在地をお選びください。(ひとつに○)

- |   |        |        |        |        |        |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 宮城県                                  | 2. 山形県 | 3. 福島県 | 4. 岩手県 | 5. 秋田県 | 6. 青森県 |
| 7. 北海道→あてはまるものに○(道南 道央 道東 道北)           |        |        |        |        |        |
| 8. 関東 →あてはまるものに○(栃木 群馬 茨城 埼玉 東京 千葉 神奈川) |        |        |        |        |        |
| 9. その他府県 →県名をお書きください( )                 |        |        |        |        |        |

## F3. 貴社・貴機関・貴団体の正社員数をお選びください。(ひとつに○)

- |                  |                    |                |
|------------------|--------------------|----------------|
| 1. 50 人未満        | 2. 50～100 人未満      | 3. 100～500 人未満 |
| 4. 500～1,000 人未満 | 5. 1,000～3,000 人未満 | 6. 3,000 人以上   |

## F4. 貴社・貴機関・貴団体で過去 3 年以内に採用した新卒者の「最終学歴」をお選びください。(いくつでも○)

- |                            |           |        |         |
|----------------------------|-----------|--------|---------|
| 1. 高校卒                     | 2. 短大卒    | 3. 大学卒 | 4. 大学院卒 |
| 5. 専門学校卒                   | 6. その他( ) |        |         |
| 7. 新卒の採用はなかった →F5 へお進みください |           |        |         |

## F5. 貴社・貴機関・貴団体の 2021 年 4 月入社の新卒採用状況についてお聞きます。 大学・大学院卒の方の採用数としてあてはまるものをお選びください。(ひとつに○)

- |            |                                 |            |              |
|------------|---------------------------------|------------|--------------|
| 1. 1～9 人   | 2. 10～49 人                      | 3. 50～99 人 | 4. 100～499 人 |
| 5. 500 人以上 | 6. 新卒は採用しなかった(0 人) →F6 へお進みください |            |              |

SF1. 2021 年 4 月入社における本学卒業生の採用実績としてあてはまるものをお選びください。  
「1.採用した」場合は、およそでかまいませんので、その人数をお書きください。

- |                  |            |              |
|------------------|------------|--------------|
| 1. 採用した →約( )人程度 | 2. 採用はなかった | 3. 未詳(わからない) |
|------------------|------------|--------------|

## F6. 2022 年 4 月入社の新卒採用数について、現時点でどのようにお考えですか。 貴社・貴機関・貴団体の方針に近いものをお選び下さい。(ひとつに○)

- |                    |                   |                   |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 2021 年よりも増えると思う | 2. 2021 年と同程度だと思う | 3. 2021 年よりも減ると思う |
| 4. 新卒の採用は行わない予定    | 5. 未定(わからない)      |                   |

## F7. 今後の新卒者の採用にあたり、どのような「最終学歴」の方の採用をお考えですか。 貴社・貴機関・貴団体にとって採用対象となると思われるものをすべてお選びください。(いくつでも○)

- |                   |           |        |         |
|-------------------|-----------|--------|---------|
| 1. 高校卒            | 2. 短大卒    | 3. 大学卒 | 4. 大学院卒 |
| 5. 専門学校卒          | 6. その他( ) |        |         |
| 537. 新卒の採用は行わない予定 |           |        |         |

**F8. 今後の新卒者を含めた採用活動に際し、貴社・貴機関・貴団体ではどのような能力を重視するお考えですか。あてはまる能力を以下からすべてお選びください。(いくつでも○)**

- |                |          |          |             |
|----------------|----------|----------|-------------|
| 1. コミュニケーション能力 | 2. 主体性   | 3. 協調性   | 4. チャレンジ精神  |
| 5. 誠実性         | 6. 責任感   | 7. 論理性   | 8. 専門性      |
| 9. 職業観         | 10. 創造性  | 11. 柔軟性  | 12. 信頼性     |
| 13. リーダーシップ    | 14. 一般常識 | 15. 外国語力 | 16. 日本語力    |
| 17. 数的処理力      | 18. 倫理観  | 19. 感受性  | 20. その他 ( ) |

ここからは、東北学院大学全体、および 2023 年 4 月に設置予定の「新学部(学科)」のことについてお聞きします。別途配布したカラー資料の内容をよくお読みいただきお答えください。

**Q1-1. 以下 a-f の中で、貴社・貴機関・貴団体がご存じの東北学院大学の特徴をお選びください。(いくつでも○)**

**Q1-2. 以下 a-f の東北学院大学の特徴は、学生が学ぶ場としてどの程度魅力があるとお感じになりますか。それぞれ該当する番号に○をつけてください。(それぞれひとつに○)**

東北学院大学の特徴		Q1-1	Q1-2			
		知っているもの	とても魅力がある	ある程度魅力がある	あまり魅力がない	全く魅力がない
a	LIFE LIGHT LOVEをスクールモットーとし、学問や学生生活を通じた人格教育を行っていること。	a	1	2	3	4
b	創立135年を迎えた北海道・東北地区最大の私立総合大学であること。	b	1	2	3	4
c	2023年にキャンパス統合し、仙台駅徒歩約15分の土樋・五橋のアーバンキャンパスとなること。	c	1	2	3	4
d	キャンパス統合により学問分野を越えた幅広い教養と専門知識・技能が学べること。	d	1	2	3	4
e	就職希望者の就職率が94.8%(2020年度卒業生)であること。	e	1	2	3	4
f	予約型入学時給付奨学金「LIGHT UP奨学金」をはじめ奨学金が充実していること。	f	1	2	3	4

---次のページにお進みください---

**Q2. 各学部で“養成する人物像”について、貴社・貴機関・貴団体にとって今後どの程度必要になると考えますか。それぞれ貴社・貴機関・貴団体のお考えに最も近いものをお選びください。(それぞれひとつに○)**

学部名	学科名	必要になる	ある程度必要になる	どちらともいえない	あまり必要にならない	必要にならない
地域総合学部	地域コミュニティ学科	1	2	3	4	5
	政策デザイン学科	1	2	3	4	5
情報学部	データサイエンス学科	1	2	3	4	5
人間科学部	心理行動科学科	1	2	3	4	5
国際学部	国際教養学科	1	2	3	4	5

**Q3. 各学科の卒業生について、貴社・貴機関・貴団体としてどの程度採用意向をお持ちいただけますか。それぞれ貴社・貴機関・貴団体のお考えに最も近いものをお選びください。(それぞれひとつに○)**

学部名	学科名	採用対象になる	おそらく採用対象になる	どちらともいえない	あまり採用対象にならない	採用対象にならない
地域総合学部	地域コミュニティ学科	1	2	3	4	5
	政策デザイン学科	1	2	3	4	5
情報学部	データサイエンス学科	1	2	3	4	5
人間科学部	心理行動科学科	1	2	3	4	5
国際学部	国際教養学科	1	2	3	4	5

**Q4. 東北学院大学全体、設置を予定している新学部(学科)に対するご意見・ご要望がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。**

質問はこれで終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。



# 提示資料 (A4 8頁、観音開き形式)

観音見開き内部 (見開きで4学部5学科を横並びに掲載)

## 地域総合学部 地域コミュニティ学科 (※夜間)

◆ 入学定員: 150名

フィールド × 発見

### 地域に学び、 地域の未来を構想する

**養成する人材像**

多様な背景から成り立つ地域を深く理解し、地域住民の視点で、地域の課題を解決していくことのできる人材を育てる。

**地域総合学部地域コミュニティ学科の学びの特徴**

**カリキュラム**

自然・産業・教育・福祉など多様な要素から成り立つ地域を深く理解し、地域住民の視点で、地域の課題を解決していくことのできる人材をめざします。そのための講義科目・演習科目・実習科目を豊富に取り入れたカリキュラムを用意しています。

**研究**

1年生から多様な学問分野の体系的なフィールドワークを開始します。学年が上がるにつれて、より専門的な技法に基づく調査・研究を進めていきます。夏休みなどを利用した海外地域実習もありです。大学と連携での学びの両面から地域の現状や課題について探究していきます。

**将来イメージ (業界・職種の可能性)**

公務員 教員 民間企業(金融・保険業、運輸業、卸売・小売業など) 地域コンサルタント  
事務系 測量事務所 学校法人 社会福祉法人 NPO法人 医療法人 など

**取得できる資格 (予定)**

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)  
社会教育主事任用資格 測量士補 地域調査士 G検定府士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

## 地域総合学部 政策デザイン学科 (※夜間)

◆ 入学定員: 145名

共感力 × 創造力

### 共生社会実現のための 政策デザイン

**養成する人材像**

地域社会を地球規模の社会経済システムとの関係で捉え、さまざまな地域の課題に多様な担い手が協働して取り組むための研究・教育を行うことで、課題の解決に資することができる人材を養成する。

**地域総合学部政策デザイン学科の学びの特徴**

**教育目標**

地域において多様な人々が共生するための政策を「デザイン」できる人材を育成します。経済格差、差別や不平等、災害復興などの課題を広い視野で把握し、より良い社会を創るための政策を構想と協働して立案・実行する力を養います。

**カリキュラム**

社会の現状を捉えるフィールドワークと、政策を作る理論的視点の双方をバランス良く学びます。①政府や行政のあり方を学ぶ(公共行政領域)②経済や産業の動向を知る(経済産業領域)③地域に生きる人々の生の現実を理解する(市民社会領域)という複層的な授業構成が特徴です。

**将来イメージ (業界・職種の可能性)**

公務員 公企業 教員 民間企業(金融・保険業、サービス業、医療・福祉系など)  
社会福祉法人 NPO法人 など

**取得できる資格 (予定)**

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)  
社会福祉主事任用資格

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

## 情報学部 データサイエンス学科 (※夜間)

◆ 入学定員: 190名

分析力 × 展開力

### 情報を活かし 新たな時代を創り出す

**養成する人材像**

数理科学、情報科学や社会科学の幅広い学びを通して、社会が抱える種々の課題を自ら実践的に解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する。

**情報学部データサイエンス学科の学びの特徴**

**教育目標**

現代社会はデータで満ち溢れています。解決すべき課題も多種多様です。私たちの生活をより豊かにするには、文脈の区別なくデータから必要な情報を見出し活用する力が不可欠です。その力を磨くために必要な基礎知識と「問題発見力・解決力」「コミュニケーション力」を身に付け、それらを活かせる人材を育てます。

**学ぶ内容**

データを軸として、コンピュータの操作から統計学や情報学、経営学や社会学の基礎を学びます。そのうえで、社会科学、情報科学、数理科学の視点から、自分の興味関心に基づいて専門性を高めつつ、地域や社会の課題も視野に入れて広く実践的に学んでいきます。

**将来イメージ (業界・職種の可能性)**

民間企業(情報通信業、金融・保険業、製造業、卸売・小売業、サービス業など) データアナリスト  
公務員 中学・高校教員(数学) 高校教員(情報) 大学院進学

**取得できる資格 (予定)**

中学校・高等学校教諭一種免許状(数学) 高等学校教諭一種免許状(情報)  
社会調査士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。



## 国際学部 国際教養学科 （※定員）

🌀 入学定員：130名

ことば × 教養

### 教養を手に 地域へ、世界へ

**養成する人材像**

日本が置かれた東アジアと世界の諸地域を幅広く視野に入れ、そこに住む人々の社会・文化・歴史・言語の多様性を学び、相互に共通の課題や問題を発見し、その解決に向けて国家、民族、地域の壁を越えて協力し、行動できる「良き地球市民」の育成をめざす。

**国際学部国際教養学科の学びの特徴**

**学ぶ内容**

国境を越えて文化の差が押し寄せる現代を生き抜くための教養は、目の前の問題が実は過去の歴史や遠くの出発点と繋がっていることを理解することから始まります。世界を形作る言語・文化・歴史・社会の仕組みなどを学び、広い視野で課題の解決方法を考えることができる国際人をめざします。

**カリキュラム**

英語、中国語、韓国語のいずれかを選んで、1～2年次は選3回の授業で集中的に、3年次も選2回で継続して学び「使える外国語」にします。留学も推奨。教員集団は多国籍で、研究分野も多様です。日本や外国の言語・文化・歴史・社会についての講義が、日本語だけでなく英語でも行われます。

**将来イメージ**（業界・職種の可能性）

<input type="checkbox"/> 民間企業（サービス業、対売・小売業、製造業、金融・保険業など）	<input type="checkbox"/> 情報通信業
<input type="checkbox"/> 公務員（国内外の行政機関勤務を含む）	<input type="checkbox"/> 国際NGO・NPO職員
<input type="checkbox"/> 大学教員	<input type="checkbox"/> 日本語学校教員

**取得できる資格**（予定）

日本語教員基礎資格

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

4

## 人間科学部 心理行動科学科 （※定員）

🌀 入学定員：165名

ココロ × カラダ

### 人間の心と身体を 科学する

**養成する人材像**

人間生活の抱える様々な問題に現実的に対処すべく、人間を多角的・実証的に捉える力を備え、健康的な生のあり方を追求する人材を養成する。

**人間科学部心理行動科学科の学びの特徴**

**設立の背景**

人間の心を正しく理解するには、心の内にとらわれるだけでは不十分です。心と身体はつながっているため、身体のことを知る必要があります。さらに、心は人と人との関係の中で作られるので、社会を知ること大切です。人間の心と行動をより深く、科学的に学ぶために、この学部が誕生しました。

**資格**

公認心理師は、2017年に誕生した日本初の心理職における国家資格です。本学科では、公認心理師の国家試験受験資格取得要件となる学部科目を履修することができます。また、心と身体につながりを意識した学びを通して、本学初の保健体育の中学校・高等学校教諭一種免許状取得ができるよう設置構想中です。

**将来イメージ**（業界・職種の可能性）

<input type="checkbox"/> 民間企業（情報通信業、サービス業、教育・学習支援業、医療・福祉業など）	<input type="checkbox"/> 公務員（保健体育）
<input type="checkbox"/> 公務員（保健職員）	<input type="checkbox"/> 中学校・高校教員（保健体育）
<input type="checkbox"/> 公認心理師対応大学院進学 など	

**取得できる資格**（予定）

<input type="checkbox"/> 公認心理師（受験資格の一部）	<input type="checkbox"/> 中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）
<input type="checkbox"/> 認定心電士	<input type="checkbox"/> 社会調査士

※設置計画は予定であり、学部学科名称、取得可能な資格などの計画内容は変更する場合があります。

3

## 【資料5】

### 1. 資料名

「－IT人材需給に関する調査－調査報告書（2019年3月）」

### 2. 出典

みずほ情報総研株式会社

[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/jinzai/houkokusyo.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/houkokusyo.pdf)

（閲覧日：2022年3月25日）

### 3. 引用範囲

第3章 IT人材に関する需給調査

1. IT人材全体数に関する需給調査（25～26頁）

第4章 AI人材に関する需給調査

5. AI人材需給に関する総合分析（63頁）

【資料6】

1. 資料名

「東北地域のデジタル化・DXに向けた状況と関連施策（2021年3月15日）」

2. 出典

経済産業省東北経済産業局情報政策室

[https://jasa.or.jp/dl/bizmatch/webinar20210315\\_5.pdf](https://jasa.or.jp/dl/bizmatch/webinar20210315_5.pdf)

（閲覧日：2022年3月25日）

3. 引用範囲

「東北地域の中堅・中小企業のデジタル化状況」（2～5頁）